

位置図

S=1:1000

側面図 S=1:200

実施設計図

鹿児島県道路公社	
工事名	指宿有料道路(二期)線形改良工事(R7-2工区)
路線名	主要地方道 指宿鹿児島インター線
工事箇所	鹿児島市喜入中名町地内
図面種類	位置図
縮尺	図示
図面番号	全 19 葉 第 1 号

平面図 A1=1:1000 A3=1:2000

指宿鹿児島インター線 鹿児島市喜入中名町地内(A-3工区)

1	IP 1	Y	2,311	2,311
K No	1	LC	64,587	
TA	50-264	CL	146,593	
R	120	TC	77,053	77,053
L	40,000	Sp	40,781	40,781
ΔR	0.578	W	56,656	
XM	20,397	A	70	70
X	40,715			

5	IP 5	Y	3,985	3,985
K No	1	LC	29,512	
TA	50-42-50	CL	137,512	
R	100	TC	72,316	72,316
L	40,000	Sp	48,869	48,869
ΔR	0.988	W	41,985	
XM	24,451	A	70	70
X	48,707			

6	IP 6	Y	3,985	3,985
K No	1	LC	9,548	
TA	33-32-44	CL	107,548	
R	100	TC	54,892	54,892
L	40,000	Sp	48,869	48,869
ΔR	0.988	W	30,441	
XM	24,451	A	70	70
X	48,707			

改良延長 L=913.55m

計画延長 L=815.0m

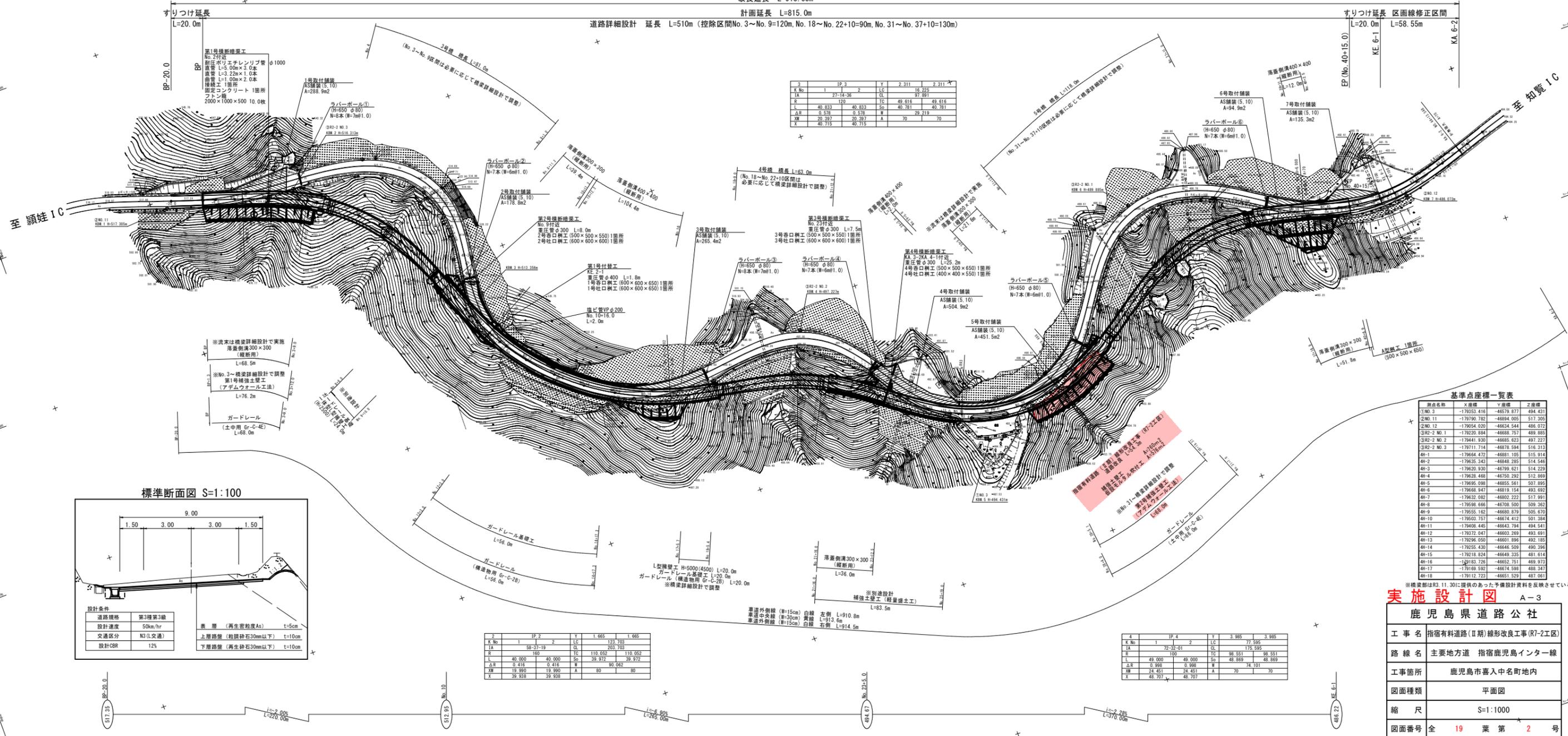
道路詳細設計 延長 L=510m (控除区間No. 3~No. 9=120m, No. 18~No. 22+10=90m, No. 31~No. 37+10=130m)

区画線修正区間

EP (No. 40+15.0) L=20.0m

KE 6-1 L=58.55m

MA 6-2



3	IP 3	Y	2,311	2,311
K No	1	LC	18,225	
TA	27-14-36	CL	97,891	
R	120	TC	40,616	40,616
L	40,000	Sp	40,781	40,781
ΔR	0.578	W	29,219	
XM	20,397	A	70	70
X	40,715			

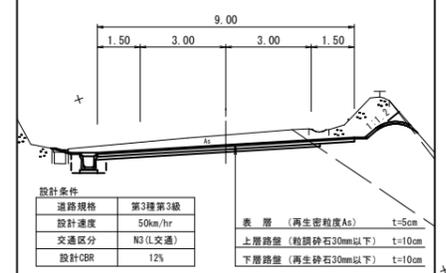
第1号橋新築工事  
No. 2付近  
新設ポリエチレンリブ管  
断面径 L=5.00m×3.00本  
断面径 L=3.22m×1.00本  
管長 L=1.00m×2.00本  
接続工 1箇所  
固定コンクリート 1箇所  
トンネル  
2000×1000×500 10.00枚

※流末は橋梁詳細設計で実施  
溝蓋幅員300×300  
(縦断型)  
L=68.5m

※No. 3~橋梁詳細設計で調整  
第1号補強土壁工  
(アダムウォール工法)  
L=76.2m

ガードレール  
(土中用(φ=42))  
L=68.0m

標準断面図 S=1:100



設計条件	第3種第3級
道路規格	50km/hr
設計速度	N3(L交通)
交通区分	12%
設計CBR	

表層 (再生密粒状As)	t=5cm
上層路盤 (粒径30mm以下)	t=10cm
下層路盤 (再生砕石30mm以下)	t=10cm

2	IP 2	Y	1,665	1,665
K No	1	LC	123,703	
TA	58-3-19	CL	203,703	
R	180	TC	110,052	110,052
L	40,000	Sp	39,972	39,972
ΔR	0.416	W	90,062	
XM	19,990	A	80	80
X	39,938			

4	IP 4	Y	3,985	3,985
K No	1	LC	77,595	
TA	72-23-01	CL	176,595	
R	100	TC	88,551	88,551
L	40,000	Sp	48,869	48,869
ΔR	0.988	W	14,191	
XM	24,451	A	70	70
X	48,707			

基準点座標一覧表

測点名	X座標	Y座標	Z座標
1) NO. 3	-179353.416	-46579.877	494.431
2) NO. 11	-179790.783	-46904.065	517.305
2) NO. 12	-179554.020	-46524.544	498.072
3) 2-2 NO. 1	-179220.984	-46888.757	489.885
3) 2-2 NO. 2	-178441.930	-46685.623	497.227
3) 2-2 NO. 3	-178711.714	-46878.294	516.313
4) 1	-178684.472	-46881.105	515.514
4) 2	-179626.243	-46948.285	514.546
4) 3	-179620.930	-46799.621	514.229
4) 4	-178628.468	-46750.292	512.869
4) 5	-178695.098	-46855.561	507.895
4) 6	-178688.947	-46819.154	493.692
4) 7	-178632.082	-46802.223	517.991
4) 8	-178698.666	-46708.500	506.382
4) 9	-178655.162	-46880.879	505.670
4) 10	-178653.757	-46874.412	501.384
4) 11	-178408.445	-46643.794	494.541
4) 12	-178772.047	-46803.369	492.891
4) 13	-178296.050	-46601.896	492.185
4) 14	-178255.430	-46646.509	490.396
4) 15	-178218.824	-46649.235	481.614
4) 16	-178183.728	-46652.751	469.973
4) 17	-178169.592	-46874.590	488.247
4) 18	-178112.723	-46651.529	487.081

※橋梁はR3.11.30に提供のあった予備設計資料を反映させている。

**実施設計図** A-3

鹿児島県道路公社

工事名	指宿有料道路(Ⅱ期)線形改良工事(R7-2工区)
路線名	主要地方道 指宿鹿児島インター線
工事箇所	鹿児島市喜入中名町地内
図面種類	平面図
縮尺	S=1:1000
図面番号	全 19 葉 第 2 号



# 標準横断図その2

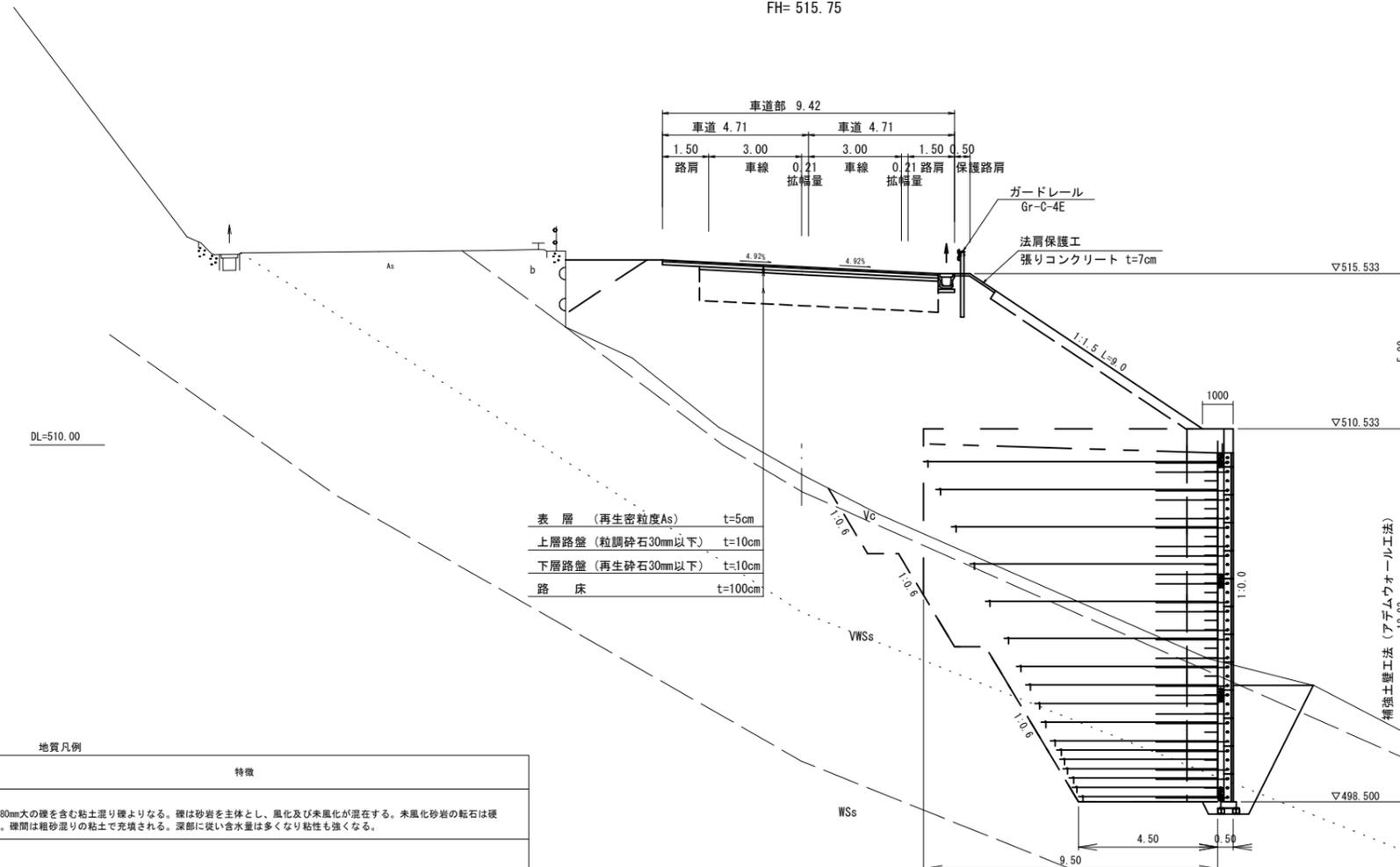
S=1:100

道路規格 : 第3種第3級  
 設計速度 : V=50km/hr  
 交通区分 : N3(L交通)  
 設計CBR : 12%

## (擁壁部)

No. 3

GH= 509.05  
 FH= 515.75



表層 (再生密粒度As) t=5cm  
 上層路盤 (粒調砕石30mm以下) t=10cm  
 下層路盤 (再生砕石30mm以下) t=10cm  
 路床 t=100cm

地質凡例

地質時代	地層名	記号	地質名	N値	特徴
新生代 第四紀 更新世	盛土	b	玉石混じり砂礫	3~188	φ20mm~90mm大の礫を含む粘土混り礫よりなる。礫は砂岩を主体とし、風化及び未風化が混在する。未風化砂岩の礫石は硬質である。礫間は粗砂混りの粘土で充填される。深部に従い含水量は多くなり粘性も強くなる。
	崖堆積物	dt	礫石 礫混じり砂 粘土質砂礫 礫混じり砂質シルト 礫混じり粘土 礫混じり粘土質砂	1~26	粘性土~硬質土よりなる崖堆積物で、1.4~4.2m厚で確認される。既設盛土及び擁壁下の沢沿いに分布するが、一部斜面中でも確認される。粘性土~硬質土と土質の変化に富む。なお、最大で約7mの礫石が確認される。
	火山砕屑物	Vc	火山灰質砂 ローム	4	火山灰質の粘性土で、表層部に0.3~1.30m厚で確認される。φ2~30mm大の礫を少量含み、含水・粘性ともに大である。
中生代 白堊紀	四万十層群	WVSs	強風化砂岩・礫岩	4~500	岩芯まで風化が進行した強風化砂岩・礫岩で0.45~6.8m厚で確認される。礫状コア主体で採取される。岩級区分D級。
		WSs	風化砂岩・礫岩	49~貫入不能	風化が進行し亀裂が発達する風化砂岩で1.35~6.3m厚で確認される。岩片状~短柱状コアで採取される。亀裂は約40~70'の範囲で発達するが、縦亀裂やクサビ型状を呈する箇所もみられる。ハンマー打撃により濁音を発生して割れる。岩級区分は一部D級を呈するが全体としてはDL級を主体とする。
		Ss	砂岩・礫岩	56~貫入不能	最大65cm長の棒状コアで採取される砂岩・礫岩で3.85~5.72m厚で確認される。硬質でハンマー打撃により金属音を発する。岩級区分CH級。

支持層線 (N値20以上)

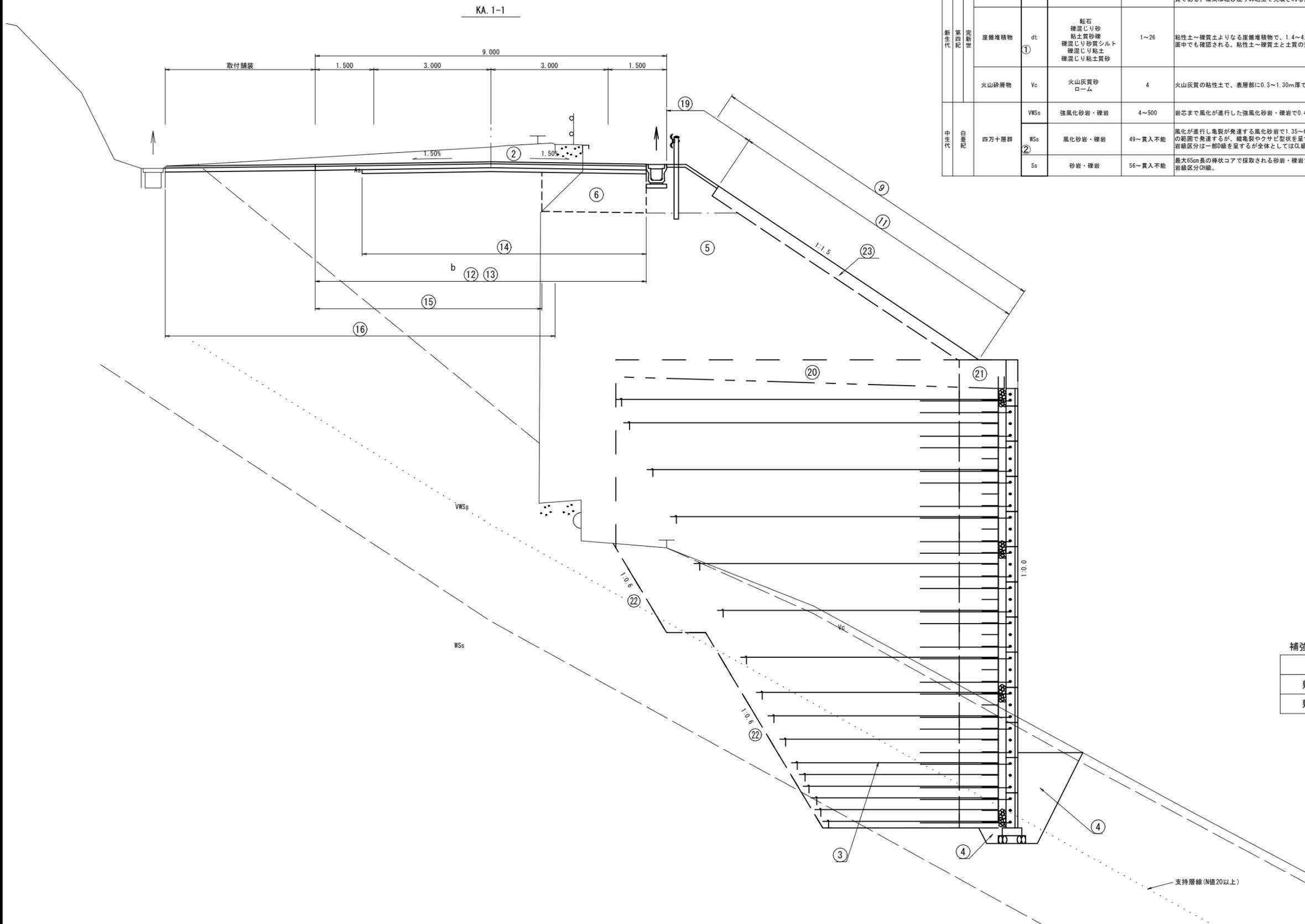
## 実施設計図

A-3

鹿児島県道路公社	
工事名	指宿有料道路(Ⅱ期)線形改良工事(R7-2工区)
路線名	主要地方道・指宿鹿児島インター線
工事箇所	鹿児島市喜入中名町地内
図面種類	標準横断図その2
縮尺	1:100
図面番号	全 19 葉 第 4 号

# 土工定規図その1

S=1:50



地質時代	地層名	記号	地質名	N値	特徴
新 生 代	第四紀 完新世	b	玉石混じり砂礫	3~188	φ20mm~80mm大の礫を含む粘土混り礫よりなる。礫は砂岩を主体とし、風化及び未風化が混在する。未風化砂岩の礫石は硬質である。礫間は粗砂混りの粘土で充填される。深部に従い含水量は多くなり粘性も強くなる。
		① dt	転石 礫混じり砂 粘土質砂礫 礫混じり砂質シルト 礫混じり粘土 礫混じり粘土質砂	1~26	粘性土~礫質土よりなる崖麓堆積物で、1.4~4.2m厚で確認される。既設盛土及び擁壁下の沢沿いに分布するが、一部斜面中でも確認される。粘性土~礫質土と土質の変化に富む。なお、最大で約7mの転石が確認される。
		Vc	火山灰質砂 ローム	4	火山灰質の粘性土で、表層部に0.3~1.30m厚で確認される。φ2~30mm大の礫を少量含み、含水・粘性ともに大である。
中 生 代	白亜紀	VNSs	強風化砂岩・礫岩	4~500	岩芯まで風化が進行した強風化砂岩・礫岩で0.45~6.8m厚で確認される。礫状コア主体で採取される。岩級区分D級。
		② WSs	風化砂岩・礫岩	49~貫入不能	風化が進行し亀裂が発達する風化砂岩で1.35~6.3m厚で確認される。岩片状~短柱状コアで採取される。亀裂は約40~70°の範囲で発達するが、縦亀裂やクサビ型状を呈する箇所もみられる。ハンマー打撃により濁音を発して割れる。岩級区分は一部D級を呈するが全体としてはC級を主体とする。
		Ss	砂岩・礫岩	56~貫入不能	最大65cm長の棒状コアで採取される砂岩・礫岩で3.85~5.72m厚で確認される。硬質でハンマー打撃により金属音を発する。岩級区分C級。

	①	②	軟岩Ⅰ	軟岩Ⅱ
切取	片切掘積	①	①	
オープン	②	②		
標準・W≥2	③	③		
平均1≤W<2	③	③		
小規模	③	③		
最小W2≥4	④	④		
最大W1≥4	④	④		
1≤W<4	④	④		
最大W1<1	④	④		
小規模				
盛土	W<2.5	2.5~4	4<W	
路体	⑤	⑤	⑤	
路床	⑥	⑥	⑥	
その他	敷外	土羽土	補強土	購入土
⑦	⑦	-	-	-
切土	人力	⑧		
機械	⑧			
盛土	人力	⑨		
機械	⑨			
法面整形	モルタル吹付	⑩		
法面工	人工張芝	⑪		
本線舗装	表層工	⑫		取付舗装
	上層路盤工	⑬	表層	-
	下層路盤工	⑭	上層	-
	路床整形	⑮	下層	-
	As破砕	t=5cm	⑯	t=4cm
	Co破砕	-	-	t=7cm
	張コンクリート	t=5cm	⑱	t=7cm

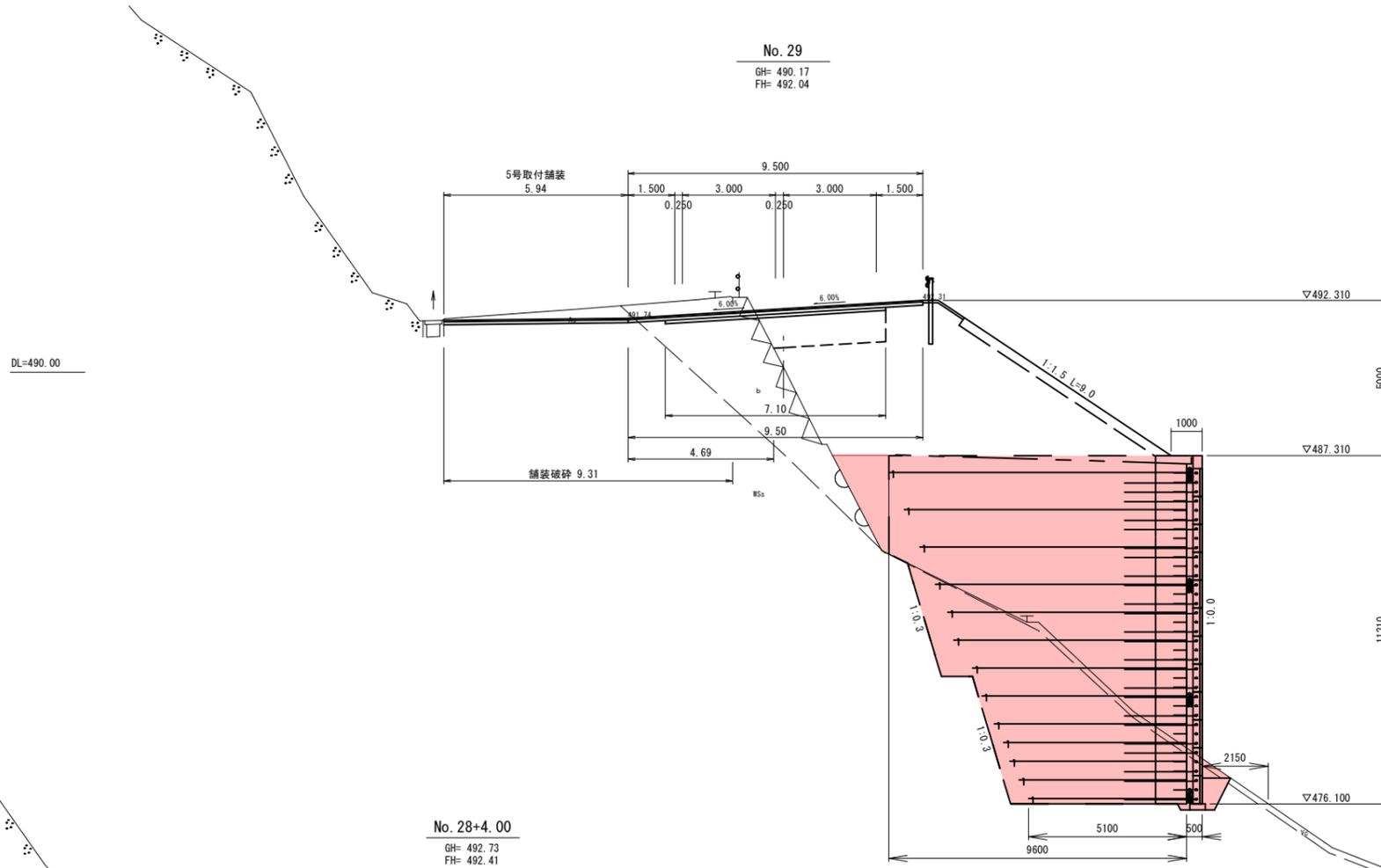
区 分	単 位	数 量
敷均し締固め工A	m <sup>2</sup>	⑳
敷均し締固め工B	m <sup>2</sup>	㉑

鹿 児 島 県 道 路 公 社	
工 事 名	指宿有料道路(Ⅱ期)線形改良工事(R7-2工区)
路 線 名	主要地方道 指宿鹿児島インター線
工事箇所	鹿児島市喜入中名町地内
図面種類	土工定規図その1
縮 尺	S=1:50
図面番号	全 19 葉 第 5 号

# 横断図その32 S=1:100

今回数量

No. 29  
GH= 490.17  
FH= 492.04



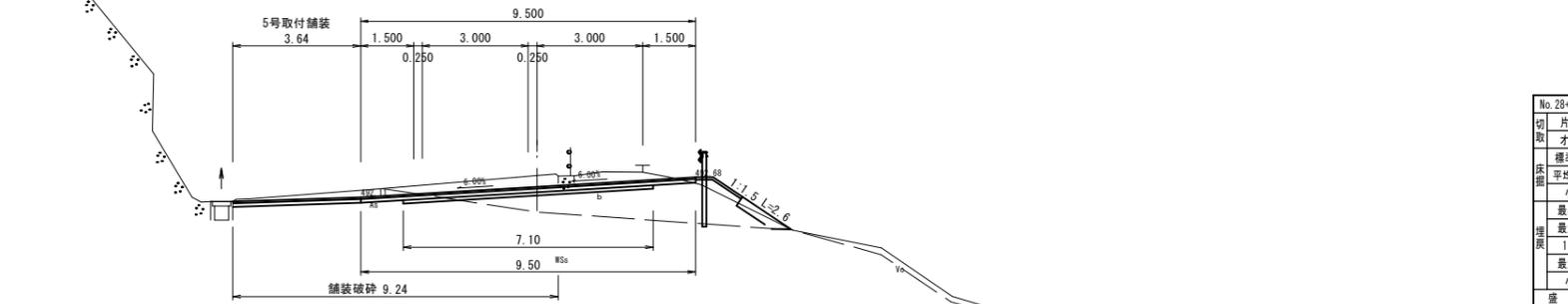
No. 29		擁壁土	砂質土	軟岩 I	軟岩 II
切取	片切掘削				
切取	オープン	2.7		2.3	
床掘	標準・W $\geq$ 2			34.7	
床掘	平均1 $\leq$ W $<$ 2				
床掘	小規模				
床掘	最小 $\geq$ 4				
床掘	最大 $\geq$ 4				
埋戻	1 $\leq$ W $<$ 4				
埋戻	最大 $<$ 1	0.7			
埋戻	小規模				
盛土	W $\geq$ 2.5	2.5~4	4 $\Phi$		
路体	1.7	1.2	34.6		
路床			3.9		
その他	敷外	土羽土	補強土	購入土	表土
その他		2.3			
法面整形	人力				
法面整形	機械				
法面整形	人力				
法面整形	機械	9.0			
法面整形	モルタル吹付				
法面整形	人工張芝	8.0			
本線舗装	表層工	9.50			取付舗装
本線舗装	上層路盤工	9.50			表層
本線舗装	下層路盤工	7.10			上層
本線舗装	路床整形	4.69			下層
本線舗装	As破砕	t=5cm	9.31	t=4cm	
本線舗装	Co破砕				
本線舗装	強コンクリート	t=5cm		t=7cm	1.5
本線舗装				仮設モルタル吹付(3cm)	9.1

補強土壁土工		
区分	単位	数量
数均し締固め工A	m <sup>2</sup>	78.5
数均し締固め工B	m <sup>2</sup>	11.2

No. 29		擁壁土	砂質土	軟岩 I	軟岩 II
切取	片切掘削				
切取	オープン				
床掘	標準・W $\geq$ 2			34.7	
床掘	平均1 $\leq$ W $<$ 2				
床掘	小規模				
床掘	最小 $\geq$ 4				
床掘	最大 $\geq$ 4				
埋戻	1 $\leq$ W $<$ 4				
埋戻	最大 $<$ 1	0.7			
埋戻	小規模				
盛土	W $\geq$ 2.5	2.5~4	4 $\Phi$		
路体	1.7	1.2	34.6		
路床			3.1		
その他	敷外	土羽土	補強土	購入土	表土
その他					
法面整形	人力				
法面整形	機械				
法面整形	人力				
法面整形	機械				
法面整形	モルタル吹付				
法面整形	人工張芝				
本線舗装	表層工				取付舗装
本線舗装	上層路盤工				表層
本線舗装	下層路盤工				上層
本線舗装	路床整形				下層
本線舗装	As破砕	t=5cm		t=4cm	
本線舗装	Co破砕				
本線舗装	強コンクリート	t=5cm		t=7cm	9.1

補強土壁土工		
区分	単位	数量
まき出し・数均し・締固め	m <sup>2</sup>	89.9

No. 28+4.00  
GH= 492.73  
FH= 492.41



No. 28+4.00		擁壁土	砂質土	軟岩 I	軟岩 II
切取	片切掘削				
切取	オープン	3.9		1.7	
床掘	標準・W $\geq$ 2				
床掘	平均1 $\leq$ W $<$ 2				
床掘	小規模				
床掘	最小 $\geq$ 4				
床掘	最大 $\geq$ 4				
埋戻	1 $\leq$ W $<$ 4				
埋戻	最大 $<$ 1				
埋戻	小規模				
盛土	W $\geq$ 2.5	2.5~4	4 $\Phi$		
路体	0.3				
路床					
その他	敷外	土羽土	補強土	購入土	表土
その他		0.4			
法面整形	人力				
法面整形	機械				
法面整形	人力				
法面整形	機械	2.6			
法面整形	モルタル吹付				
法面整形	人工張芝	1.6			
本線舗装	表層工	9.50			取付舗装
本線舗装	上層路盤工	9.50			表層
本線舗装	下層路盤工	7.10			上層
本線舗装	路床整形	9.50			下層
本線舗装	As破砕	t=5cm	9.24	t=4cm	
本線舗装	Co破砕				
本線舗装	強コンクリート	t=5cm		t=7cm	1.5

DL=490.00

## 地質凡例

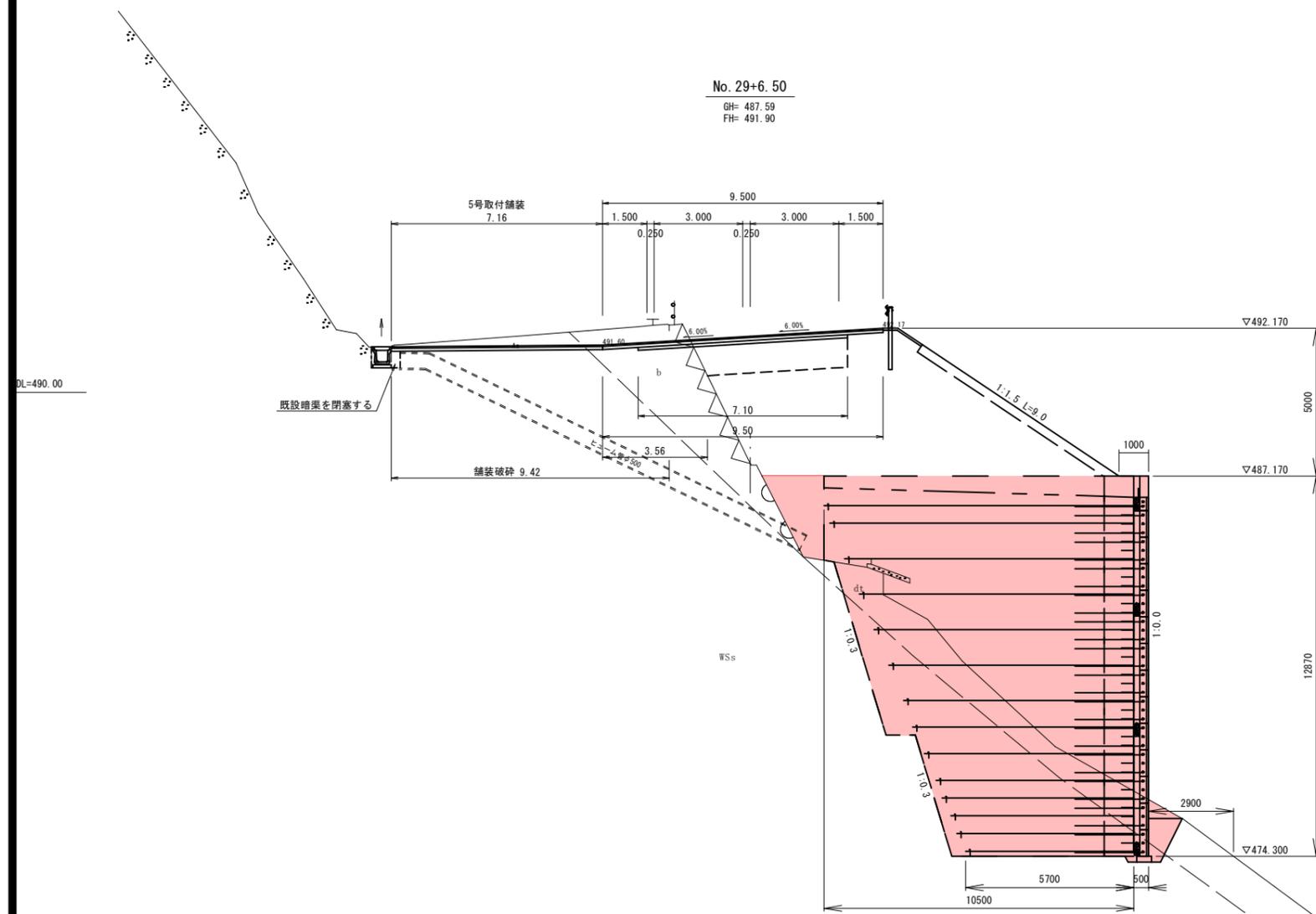
地質時代	地層名	記号	地質名	N値	特徴		
新世代	第四紀	完新世	盛土	b	玉石混じり砂礫	3~188	φ20mm~90mm次の礫を含む粘土混り礫よりなる。礫は砂岩を主体とし、風化及び未風化が混在する。未風化砂岩の礫石は硬質である。礫間には粗砂混りの粘土で充填される。深部に従い含水量は多くなり粘性も強くなる。
			崖堆積物	dt	礫石混じり砂 粘土質砂礫 礫混じり砂質シルト 礫混じり粘土 礫混じり粘土質砂	1~26	粘性土~礫質土よりなる崖堆積物で、1.4~4.2m厚で確認される。既設盛土及び擁壁下の沢沿いに分布するが、一部斜面中でも確認される。粘性土~礫質土と土質の変化に富む。なお、最大で約7mの礫石が確認される。
			火山砕屑物	Vc	火山灰質砂 ローム	4	火山灰質の粘性土で、表層部に0.3~1.30m厚で確認される。φ2~30mm次の礫を少量含み、含水・粘性ともに大である。
中生代	白濁山	四万十層群	WWSs	強風化砂岩・礫岩	4~500	岩芯まで風化が進行した強風化砂岩・礫岩で0.45~6.8m厚で確認される。礫状コア主体で採取される。岩級区分D級。	
			WSs	風化砂岩・礫岩	49~貫入不能	風化が進行し亀裂が発達する風化砂岩で1.35~6.3m厚で確認される。岩片状~短柱状コアで採取される。亀裂は約40~70°の範囲で発達するが、縦亀裂やクサビ型状を呈する箇所もみられる。ハンマー打撃により濁音を発して割れる。岩級区分は一部D級を呈するが全体としてはOL級を主体とする。	
			Ss	砂岩・礫岩	56~貫入不能	最大65cm長の棒状コアで採取される砂岩・礫岩で3.85~5.72m厚で確認される。硬質でハンマー打撃により金属音を発する。岩級区分C級。	

## 実施設計図

鹿兒島県道路公社	
工事名	指宿有料道路(Ⅱ期)線形改良工事(R7-2工区)
路線名	主要地方道 指宿鹿兒島インター線
工事箇所	鹿兒島市喜入中名町地内
図面種類	横断図その32
縮尺	1:100
図面番号	全 19 葉 第 6 号

A-3

# 横断図その33 S=1:100



No. 29+6.50					
取	砂質土	砂質土	軟弱I	軟弱II	
片切掘削					
オープン	2.7	2.5			
標準・W <sub>2</sub> ≥2	14.0	31.4			
平均1≤W <sub>2</sub> <2		0.3			
小規模					
最小W <sub>2</sub> ≥4					
最大W <sub>2</sub> ≥4					
1≤W <sub>2</sub> <4	1.1				
最大W <sub>2</sub> <1	0.3				
小規模					
盛土	W <sub>2</sub> 2.5	2.5~4	4C		
路体	1.7	1.2	39.5		
路床			5.0		
その他	敷外	土留土	補強土	購入土	表土
		2.3			
切土	人力				
掘削	機械				
盛土	人力				
掘削	機械	9.0			
モルタル吹付	人工養生	8.0			
表層工	9.50				取付舗装
上層路盤工	9.50				表層
下層路盤工	7.10				上層
路床整形	3.56				下層
As破砕	t=5cm	9.42			t=4cm
Co破砕					
強コンクリート	t=5cm				t=7cm 11.4
					仮設モルタル吹付(3cm)

補強土壁土工			
区分	単位	数量	
敷均し締固め工A	m <sup>2</sup>	99.9	
敷均し締固め工B	m <sup>2</sup>	12.9	

今回数量

No. 29+6.50					
取	砂質土	砂質土	軟弱I	軟弱II	
片切掘削					
オープン					
標準・W <sub>2</sub> ≥2	14.0	31.4			
平均1≤W <sub>2</sub> <2					
小規模					
最小W <sub>2</sub> ≥4					
最大W <sub>2</sub> ≥4					
1≤W <sub>2</sub> <4	1.1				
最大W <sub>2</sub> <1	0.1				
小規模					
盛土	W <sub>2</sub> 2.5	2.5~4	4C		
路体			3.9		
路床					
その他	敷外	土留土	補強土	購入土	表土
切土	人力				
掘削	機械				
盛土	人力				
掘削	機械				
モルタル吹付	人工養生				
表層工					取付舗装
上層路盤工					表層
下層路盤工					上層
路床整形					下層
As破砕	t=5cm				t=4cm
Co破砕					
強コンクリート	t=5cm				t=7cm 11.4
					仮設モルタル吹付(3cm)

補強土壁土工			
区分	単位	数量	
まき出し・敷均し・締固め	m <sup>2</sup>	113.0	

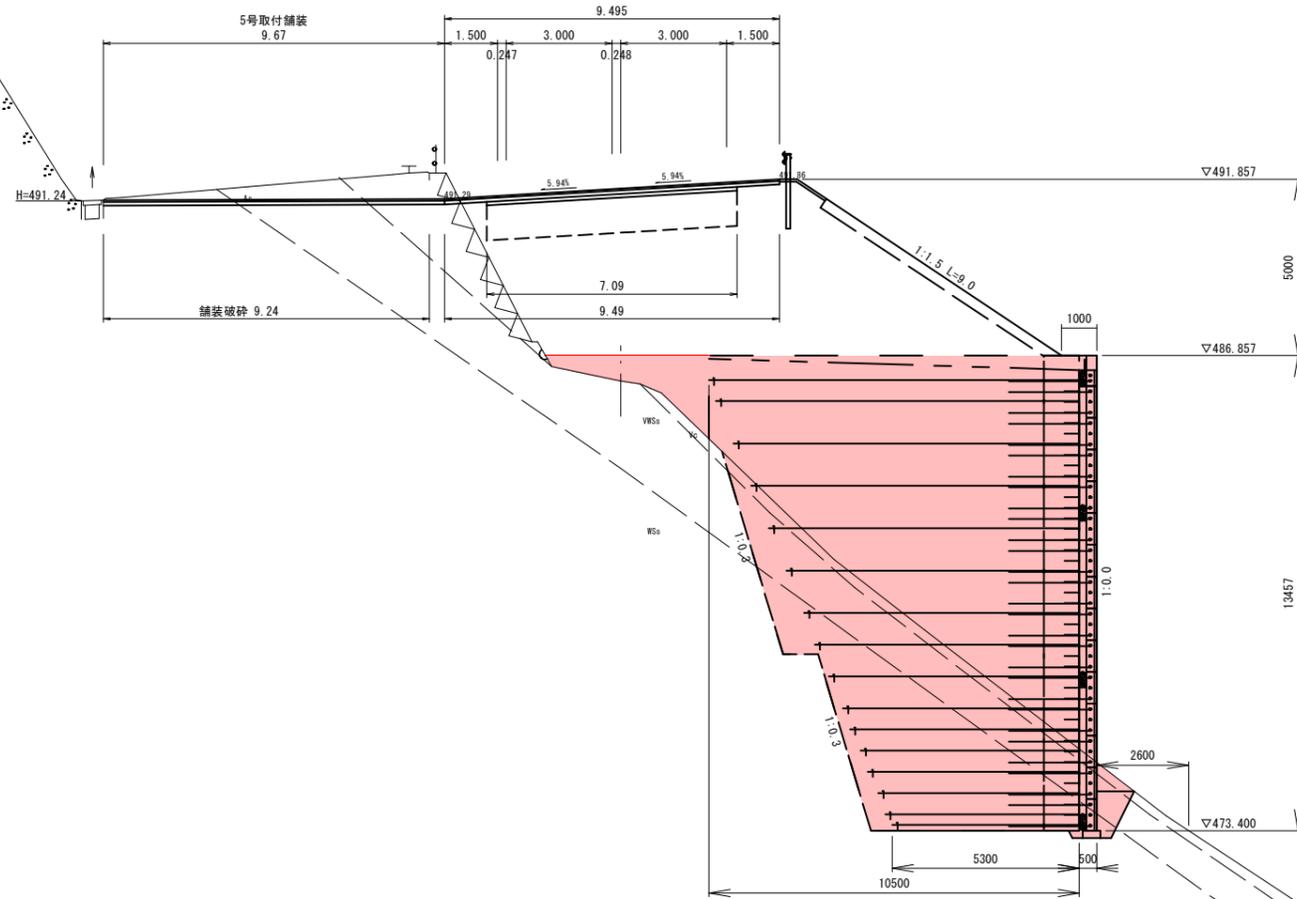
支持層線 (N値20以上)

**実施設計図** A-3

鹿児島県道路公社	
工事名	指宿有料道路(Ⅱ期)線形改良工事(R7-2工区)
路線名	主要地方道 指宿鹿児島インター線
工事箇所	鹿児島市喜入中名町地内
図面種類	横断図その33
縮尺	1:100
図面番号	全 19 葉 第 7 号

# 横断図その34 S=1:100

(KE-4-2) No. 30  
GH= 486.14  
FH= 491.59



地質凡例					
地質時代	地層名	記号	地質名	N値	特徴
新 生 代	第四紀 完 新 世	b	玉石混じり砂礫	3~188	φ20mm~80mm大の礫を含む粘土混り礫よりなる。礫は砂岩を主体とし、風化及び未風化が混在する。未風化砂岩の礫石は硬質である。礫間は粗砂混りの粘土で充填される。深部に近い含水量は多くなり粘性も強くなる。
		dt	粘土混じり砂礫 粘土質砂礫 礫混じり砂質シルト 礫混じり粘土 礫混じり粘土質砂	1~26	粘性土~礫質土よりなる産層堆積物で、1.4~4.2m厚で確認される。既設盛土及び擁壁下の沢沿いに分布するが、一部斜面中でも確認される。粘性土~礫質土と土質の変化に富む。なお、最大で約7mの礫石が確認される。
		Vc	火山灰質砂ローム	4	火山灰質の粘性土で、表層部に0.3~1.30m厚で確認される。φ2~30mm大の礫を少量含み、含水・粘性ともに大である。
中 生 代	白 堊 紀	VWSs	強風化砂岩・礫岩	4~500	岩芯まで風化が進行した強風化砂岩・礫岩で0.45~6.8m厚で確認される。礫状コア主体で採取される。岩級区分D級。
		WSs	風化砂岩・礫岩	49~貫入不能	風化が進行し亀裂が発達する風化砂岩で1.35~6.3m厚で確認される。岩片状~短柱状コアで採取される。亀裂は約40~70°の範囲で発達するが、縦亀裂やクサビ型状を呈する箇所もみられる。ハンマー打撃により濁音を発して割れる。岩級区分は一部D級を呈するが全体としてはD級を主体とする。
		Ss	砂岩・礫岩	56~貫入不能	最大65cm長の棒状コアで採取される砂岩・礫岩で3.85~5.72m厚で確認される。硬質でハンマー打撃により金属音を発する。岩級区分D級。

(KE-4-2) No. 30					
取 扱 方 法	砂質土	砂質土	軟弱土	軟弱土	
片切掘削					
オープン	4.6	1.2			
標準・W <sub>2</sub> ≥2	18.9	25.3			
平均1≤W<2					
小規模					
最小W <sub>2</sub> ≥4					
最大W <sub>1</sub> ≥4					
1≤W<4	0.9				
最大W <sub>1</sub> <1	0.1				
小規模					
盛土	W <sub>2</sub> 2.5	2.5~4	4C		
路体	2.2	1.2	4B.4		
路床			7.1		
その他	敷外	土留土	補強土	購入土	表土
		2.3			
切土	人	力			
掘削	機	械			
埋土	人	力			
整形	機	械	9.0		
モルタル吹付					
人工養生	8.0				
表層工	9.49				取付舗装
上層路盤工	9.49				表層
下層路盤工	7.09				上層
路床整形					下層
As破砕	t=5cm	9.24	t=4cm		
Co破砕					
強コンクリート	t=5cm		t=7cm	1.5	
					仮設モルタル吹付(3cm) 12.2

補強土壁工土工			
区 分	単 位	数 量	
数均し締固め工A	m <sup>2</sup>	101.4	
数均し締固め工B	m <sup>2</sup>	13.5	

今回数量

(KE-4-2) No. 30					
取 扱 方 法	砂質土	砂質土	軟弱土	軟弱土	
片切掘削					
オープン					
標準・W <sub>2</sub> ≥2	18.9	25.3			
平均1≤W<2					
小規模					
最小W <sub>2</sub> ≥4					
最大W <sub>1</sub> ≥4					
1≤W<4	0.9				
最大W <sub>1</sub> <1	0.1				
小規模					
盛土	W <sub>2</sub> 2.5	2.5~4	4C		
路体			4.3		
路床					
その他	敷外	土留土	補強土	購入土	表土
切土	人	力			
掘削	機	械			
埋土	人	力			
整形	機	械			
モルタル吹付					
人工養生					
表層工					取付舗装
上層路盤工					表層
下層路盤工					上層
路床整形					下層
As破砕	t=5cm		t=4cm		
Co破砕					
強コンクリート	t=5cm		t=7cm	1.5	
					仮設モルタル吹付(3cm) 12.2

補強土壁工土工			
区 分	単 位	数 量	
まき出し・数均し、締固め	m <sup>2</sup>	115.1	

## 実施設計図

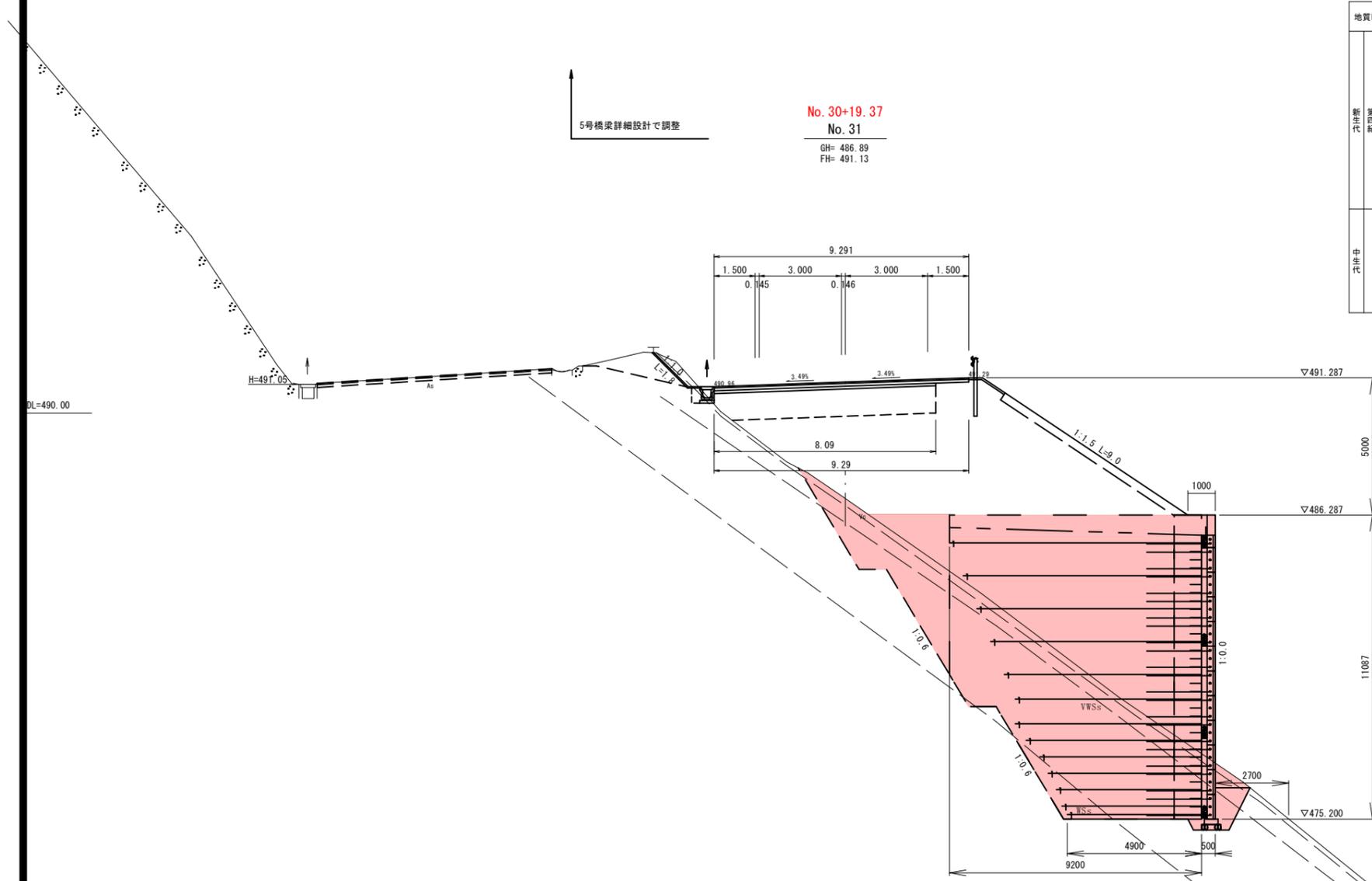
A-3

鹿 児 島 県 道 路 公 社	
工 事 名	指宿有料道路(Ⅱ期)線形改良工事(R7-2工区)
路 線 名	主要地方道 指宿鹿児島インター線
工事箇所	鹿児島市喜入中名町地内
図面種類	横断図その34
縮 尺	1:100
図面番号	全 19 葉 第 8 号

# 横断図その35 S=1:100

5号橋梁詳細設計で調整

No. 30+19.37  
No. 31  
GH= 486.89  
FH= 491.13



地質凡例					
地質時代	地層名	記号	地質名	N値	特徴
新第四紀 更新世	盛土	b	玉石混じり砂礫	3~188	φ20mm~80mm大の礫を含む粘土混り礫よりなる。礫は砂岩を主体とし、風化及び未風化が混在する。未風化砂岩の礫石は硬質である。礫間は粗砂混りの粘土で充填される。深部に従い含水量は多くなり粘性も強くなる。
	産錐堆積物	dt	粘土混じり砂礫 粘土質砂礫 礫混じり砂質シルト 礫混じり粘土 礫混じり粘土質砂	1~26	粘性土~礫質土よりなる産錐堆積物で、1.4~4.2m厚で確認される。既設盛土及び橋脚下の沢沿いに分布するが、一部斜面中でも確認される。粘性土~礫質土と土質の変化に富む。なお、最大で約7mの礫石が確認される。
	火山砕屑物	Vc	火山灰質砂ローム	4	火山灰質の粘性土で、表層部に0.3~1.30m厚で確認される。φ2~30mm大の礫を少量含み、含水・粘性ともに大である。
中新世	四万十層群	VWSs	強風化砂岩・礫岩	4~500	岩芯まで風化が進行した強風化砂岩・礫岩で0.45~6.8m厚で確認される。礫状コア主体で採取される。岩級区分D級。
		WSs	風化砂岩・礫岩	49~貫入不能	風化が進行し亀裂が発達する風化砂岩で1.35~6.3m厚で確認される。岩片状~短柱状コアで採取される。亀裂は約40~70°の範囲で発達するが、縦亀裂やクサビ型状を呈する箇所もみられる。ハンマー打撃により濁音を発して割れる。岩級区分は一部D級を呈するが全体としてはB級を主体とする。
		Ss	砂岩・礫岩	56~貫入不能	最大65cm長の棒状コアで採取される砂岩・礫岩で3.85~5.72m厚で確認される。硬質でハンマー打撃により金属音を発する。岩級区分G級。

取捨	項目	砂質土	砂質土	軟弱I	軟弱II
切取	片切面積				
切取	オープン	0.6			
埋戻	標準・W≧2	50.9		2.7	
	平均1≦W<2	0.3			
	小規模				
埋戻	最小W≧4				
	最大W≧4				
	1≦W<4	11.9			
	最大W<1	0.4			
埋戻	小規模				
	盛土	W<2.5	2.5~4	4W	
埋戻	路体	1.7	1.1	43.0	
	路床			7.9	
その他	敷外	土羽土	補強土	購入土	表土
			2.3		
土工	人力				
	機械	1.8			
土工	人力				
	機械	9.0			
土工	モルタル吹付				
	人工掻き	8.0			
土工	表層工	9.29			取付舗装
	上層路盤工	9.29			表層
土工	下層路盤工	8.09			上層
	路床整形				下層
土工	As破砕	t=5cm	t=4cm		
	Co破砕				
土工	舗コンクリート	t=5cm	2.3	t=7cm	1.5
				仮設モルタル吹付(3cm)	16.9

区分	単位	数量
敷均し締固め工A	m <sup>2</sup>	78.5
敷均し締固め工B	m <sup>2</sup>	11.1

今回数量

取捨	項目	砂質土	砂質土	軟弱I	軟弱II
切取	片切面積				
切取	オープン				
埋戻	標準・W≧2	50.9		2.7	
	平均1≦W<2				
	小規模				
埋戻	最小W≧4				
	最大W≧4				
	1≦W<4	1.3			
	最大W<1	0.2			
埋戻	小規模				
	盛土	W<2.5	2.5~4	4W	
埋戻	路体			12.2	
	路床				
その他	敷外	土羽土	補強土	購入土	表土
土工	人力				
	機械				
土工	人力				
	機械				
土工	モルタル吹付				
	人工掻き				
土工	表層工				取付舗装
	上層路盤工				表層
土工	下層路盤工				上層
	路床整形				下層
土工	As破砕	t=5cm	t=4cm		
	Co破砕				
土工	舗コンクリート	t=5cm		t=7cm	16.9
				仮設モルタル吹付(3cm)	

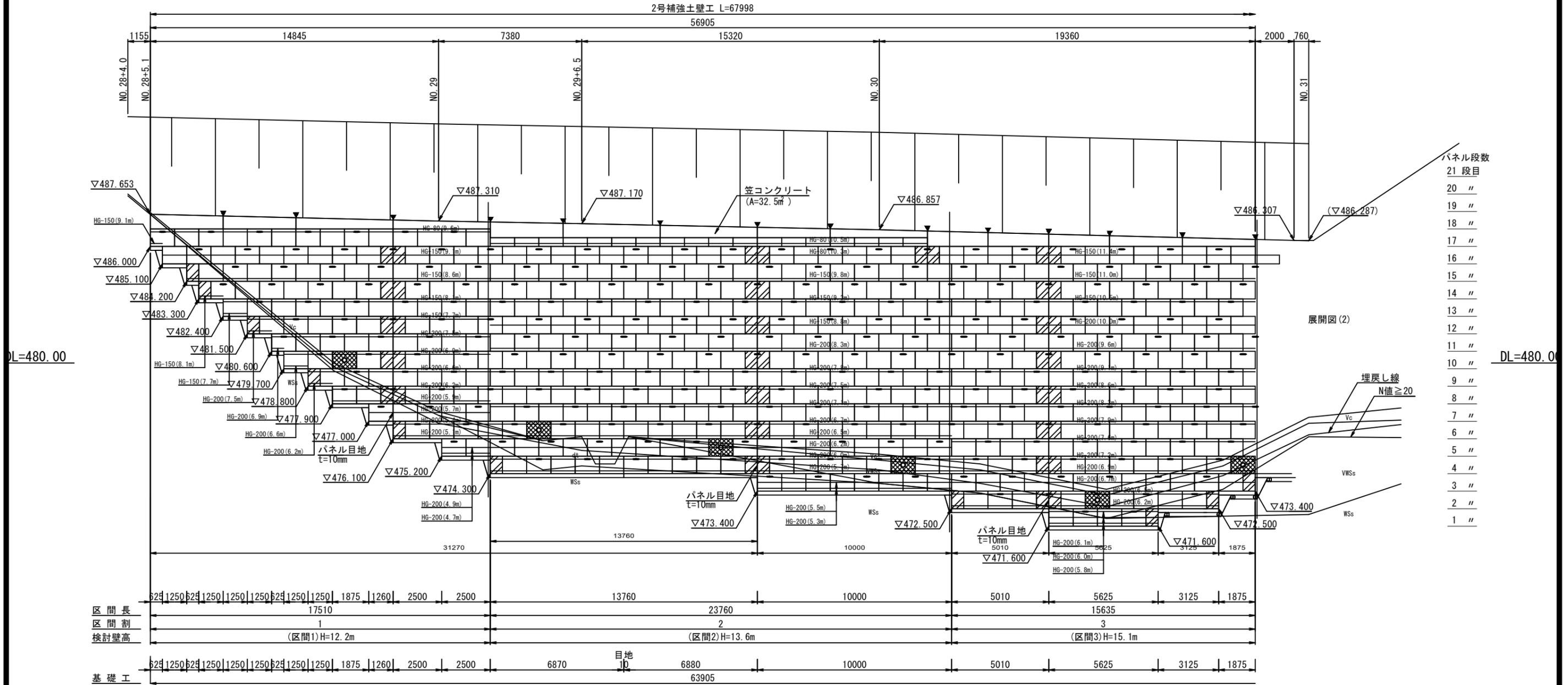
区分	単位	数量
まき出し・敷均し・締固め	m <sup>2</sup>	94.4

支持層線 (N値20以上)

**実施設計図** A-3

鹿児島県道路公社	
工事名	指宿有料道路(Ⅱ期)線形改良工事(R7-2工区)
路線名	主要地方道 指宿鹿児島インター線
工事箇所	鹿児島市喜入中名町地内
図面種類	横断図その35
縮尺	1:100
図面番号	全 19 葉 第 9 号

# 補強土壁工展開図 (その1) S:1:100



凡例(1)

壁面材		AP-900AR タイプ (W1250×H900)
		AP-900AR 穴あきタイプ (W1250×H900)
		AP-900VH タイプ (W1250×H450)
		AP-900WH タイプ (W625×H900)
		AP-900SQ タイプ (W625×H450)
		目地 t=10mm

凡例(2)

壁面材		AP-900LR タイプ 長さ調整用タイプ
		AP-900CR タイプ 角度調整用タイプ
		AP-900CH タイプ 角度調整用タイプ

凡例(3)

補強材		アダム (主補強材)
排水材		エンドレンフィルター (EF-3)
目地材		t=10mm

補強材設置位置凡例

設置位置	展開図	断面図
上段		
中段		
下段		

## 実施設計図

A-3

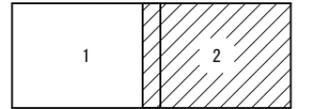
鹿兒島県道路公社	
工事名	指宿有料道路(Ⅱ期)線形改良工事(R7-2工区)
路線名	主要地方道 指宿鹿兒島インター線
工事箇所	鹿兒島市喜入中名町地内
図面種類	補強土壁工展開図 (その1)
縮尺	1:100
図面番号	全 19 葉 第 10 号

凡例

壁面材		AP-900AR タイプ (W1250×H900)
		AP-900AR 穴あきタイプ (W1250×H900)
		AP-900VH タイプ (W1250×H450)
		AP-900WH タイプ (W625×H900)
		AP-900SQ タイプ (W625×H450)
		AP-900LR タイプ 長さ調整用タイプ
		AP-900CR タイプ 角度調整用タイプ
補強材		アダム (主補強材)
		エンドレンフィルター (EF-3)
排水材		エンドレンフィルター (EF-3)
目地材		t=10mm

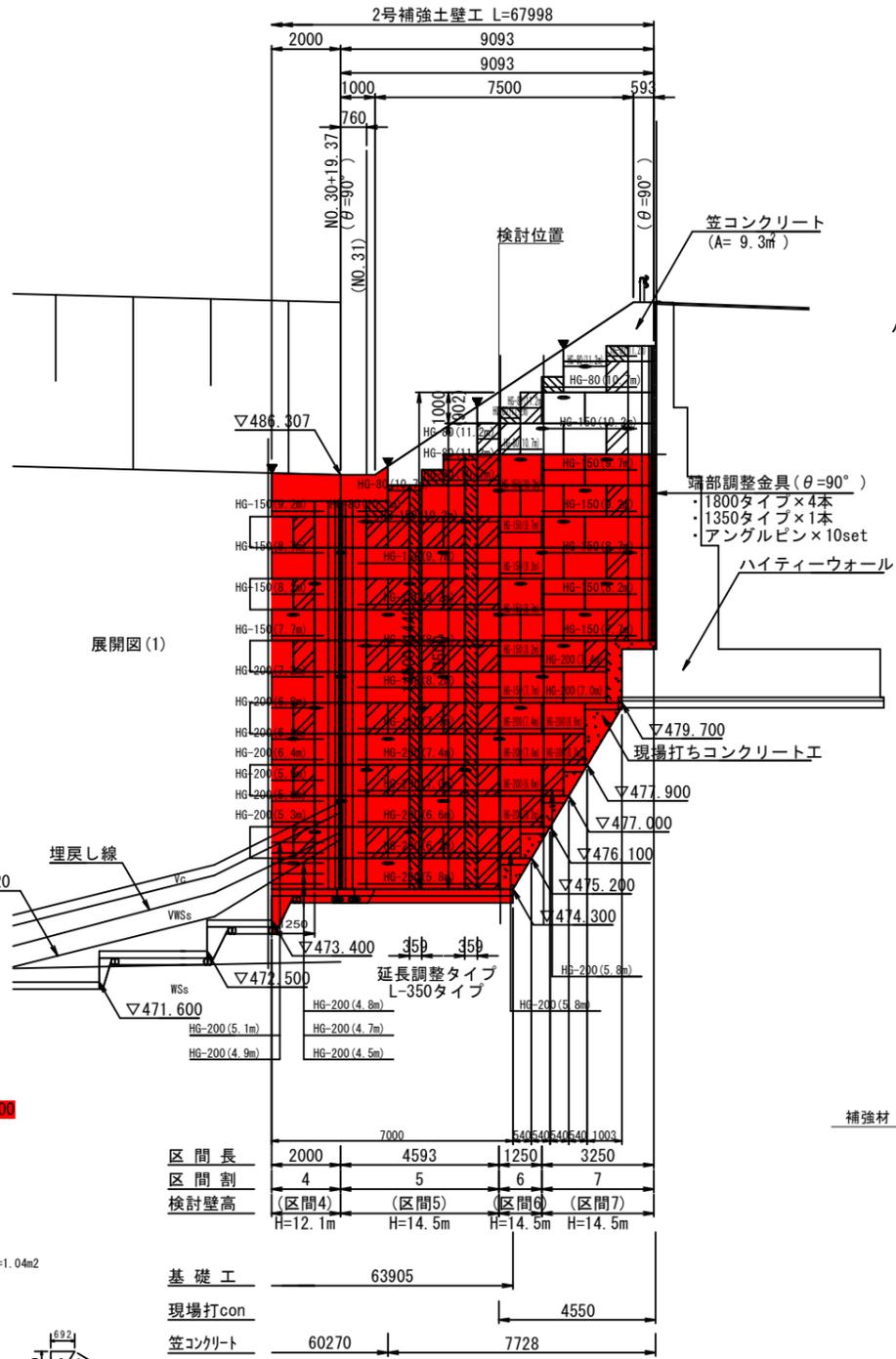
補強土壁工展開図 (その2) S=1:100

展開図 (1)~(2)



DL=480.00

- パネル段数  
21 段目  
20 〃  
19 〃  
18 〃  
17 〃  
16 〃  
15 〃  
14 〃  
13 〃  
12 〃  
11 〃  
10 〃  
9 〃  
8 〃  
7 〃  
6 〃  
5 〃  
4 〃



- パネル段数  
21 段目  
20 〃  
19 〃  
18 〃  
17 〃  
16 〃  
15 〃  
14 〃  
13 〃  
12 〃  
11 〃  
10 〃  
9 〃  
8 〃  
7 〃  
6 〃  
5 〃  
4 〃

DL=480.00

設計条件

盛土材定数	$\gamma=19.0\text{kN/m}^3$ $\phi=30^\circ$ $C=0.0\text{kN/m}$	
補強材の摩擦補正係数	$\alpha_1=0.00$ , $\alpha=1.00$	
載荷重	活荷重 $q=10\text{kN/m}^2$	
設計水平震度 (L2地震動・2種地盤) (地域区分: C地域)	内的安定	$kh=0.14$
	外的安定	$kh=0.10$ ( $\nu=0.7$ 考慮)
	全体安定	$kh=0.14$
安全率の種類	設計安全率	
	常時	地震時
引抜きに対する安全率	$F_s \geq 2.00$	$F_s \geq 1.20$
転倒に対する安全率	$e \leq B/6$	$e \leq B/3$
滑動に対する安全率	$F_s \geq 1.50$	$F_s \geq 1.20$
極限支持力に対する安全率	$F_s \geq 3.00$	$F_s \geq 2.00$
円弧すべりに対する安全率	$F_s \geq 1.20$	$F_s \geq 1.00$

※「アダムウォール(補強土壁)工法設計・施工マニュアル(平成26年9月)」  
※ 施工前に盛土材の土質試験を実施し設計定数の確認を行なうこと。

地盤反力度

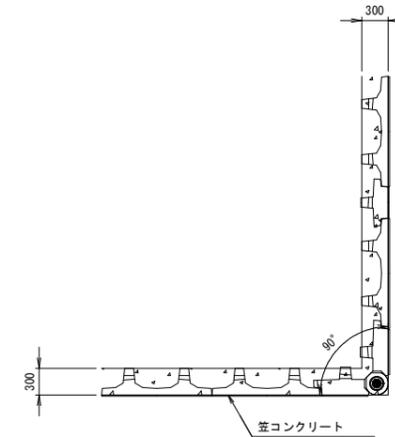
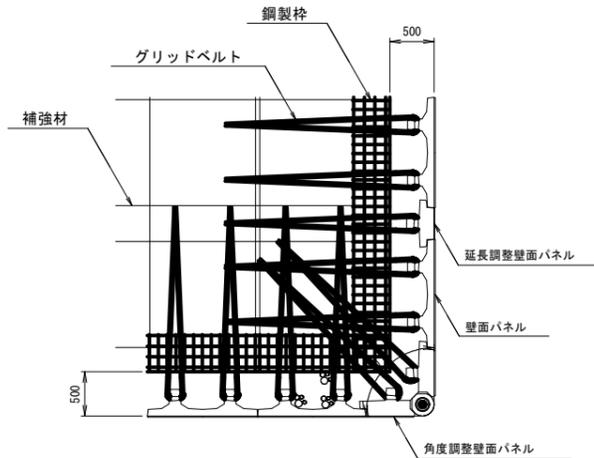
区間	検討高	単位	常時	地震時
1	H=12.2m	$\text{kN/m}^2$	512.1	509.8
2	H=13.6m	〃	550.5	546.6
3	H=15.1m	〃	600.8	596.6
4	H=12.1m	〃	517.6	513.7
5	H=14.5m	〃	423.5	426.0

※各断面において上記に示す値以上の許容支持力度を確保すること。

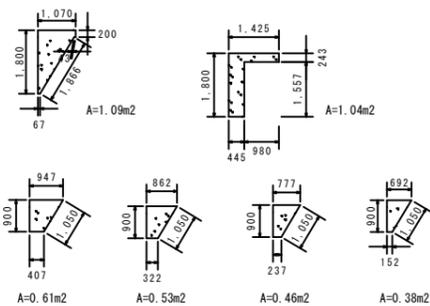
折れ点部 部材配置部 平面形状図 S=1/40

壁面材配置部

笠コンクリート配置部



現場打ちコンクリート工 S=1/100



実施設計図

鹿児島県道路公社	
工事名	指宿有料道路(Ⅱ期)線形改良工事(R7-2工区)
路線名	主要地方道 指宿鹿児島インター線
工事箇所	鹿児島市喜入中名町地内
図面種類	補強土壁工展開図(その2)
縮尺	1:100
図面番号	全 19 葉 第 11 号

# 補強土壁工詳細図 (その1)

## 出来形管理基準 (参考)

適用	管理項目	管理基準	頻度	備考
基礎工	基準高	±50mm		
	基準高	±50mm		
	高さ H<3m H≥3m	-50mm -100mm		
外壁	勾配精度	±0.03Hかつ±300mm以内		
	敷設長さ	-0mm +150mm		
補強材	敷設間隔	±0.10V (V: 計画敷設層厚)	施工延長40m毎に1箇所 延長40m以下のものは1施工箇所 につき2箇所	
	幅・高さ	-0mm +50mm		
切盛境 排水工	管径	-0mm +50mm		
	敷設長さ	-0mm +150mm		
水平 排水材	敷設間隔 縦	±0.10V (V: 計画敷設層厚)		
	横	±100mm		

※出来形管理基準値は、発注者の定める基準に従う。  
特に指定が無い場合、または、発注者の定める基準値が上表と異なる場合は、発注者と協議のうえ管理値を定めること。

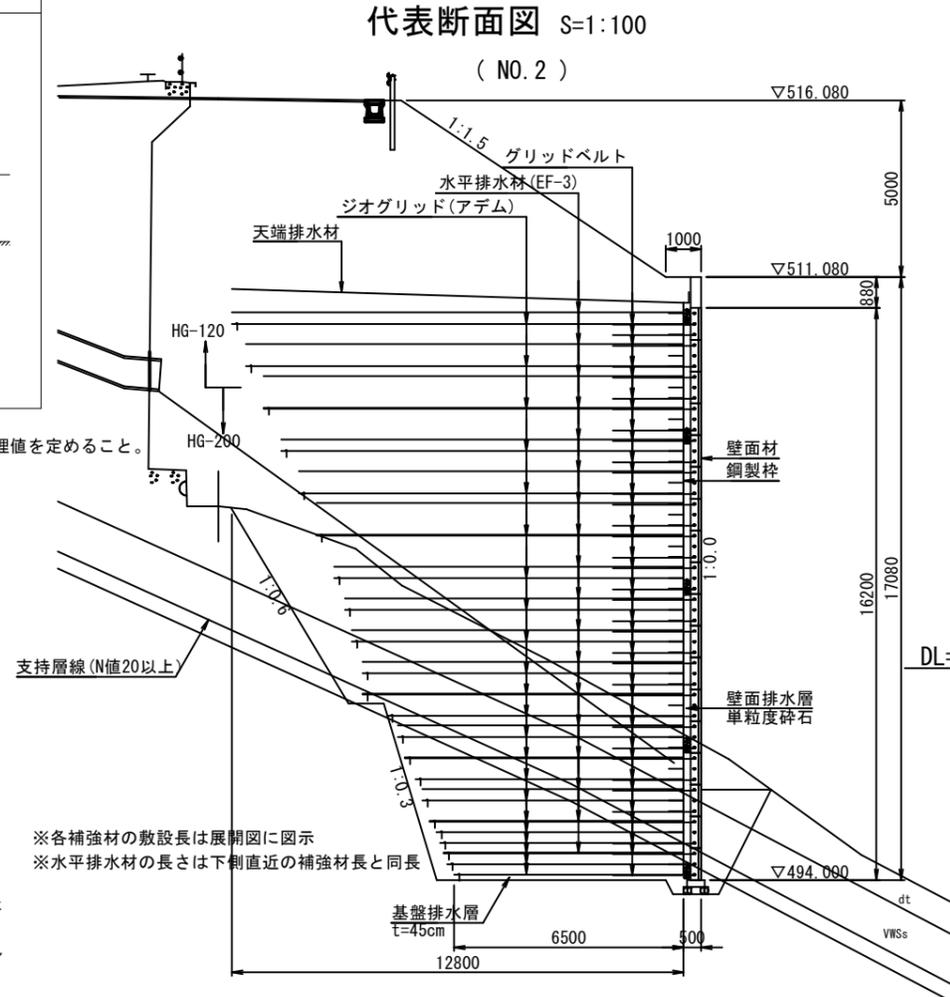
## 特記事項

盛土材条件	施工前に盛土材の土質試験を実施し設計定数の確認を行なうこと。 盛土材は、適切な含水比で施工されること。
地盤条件	良好な地盤、または、適切な処置が施された地盤とすること。 床掘り完了後に、所定の支持力を満足するか確認すること。
排水条件	適切な排水処理を施すこと。 施工時に予期せぬ湧水が確認された場合は、速やかに排水対策を行うこと。 施工中は、仮排水工を設けるなど盛土本体かつ壁面部へ水を導かないよう排水処理を行うこと。
壁面材	壁面材は、補強盛土体を長期的に保護できるコンクリート製品を用いること。 壁面材は、設計基準強度30N/mm <sup>2</sup> 以上確保された材料とすること。
補強材	主補強材は、(一財)土木研究センターの技術審査証明制度の認定品とする。 曲線部、折れ部において、隣接する主補強材間の隙間が10cm程度以上となった場合は、同質・同等の材料にて隙間を埋める措置を行うこと。 内曲りとなる施工区間において補強材が重なり合う場合は、ジオテキスタイルが相互に接触しない程度に盛土材料を挟むなどして、摩擦力を確保すること。
安全管理	安全管理は、労働安全衛生法および労働安全衛生規則などに遵守すること。

## 施工管理基準値 (参考)

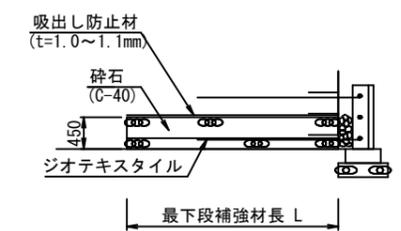
適用	管理項目	規格値	試験基準
盛土の 締固め 規定	品質規定 現場密度 の測定	《締固め度》 1. 最大乾燥密度 $\rho_{dmax}$ の95%以上 (締固め試験 JIS A 1210 A, B法) 2. 最大乾燥密度 $\rho_{dmax}$ の90%以上 (締固め試験 JIS A 1210 C, D, E法)	500m <sup>3</sup> に1回の割合 1.500h 未満の工事は 1工事当たり3回以上。
		《施工含水比》 最適含水比 $w_{opt}$ と所定の締固め度が得られる湿潤側の含水 比範囲	

※現場における締固め試験を実施し、施工機械、締固め回数等の仕様を確認すること。  
※施工管理基準値は、発注者の定める基準に従う。  
特に指定が無い場合、または、発注者の定める基準値が上表と異なる場合は、発注者と協議のうえ管理値を定めること。

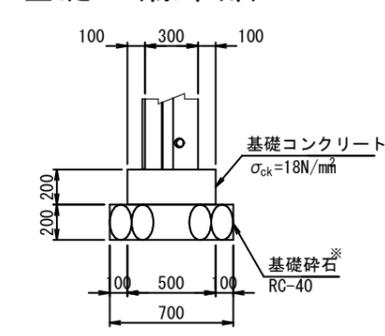


※各補強材の敷設長は展開図に図示  
※水平排水材の長さは下側直近の補強材長と同長

## 基盤排水層詳細図 S=1:50

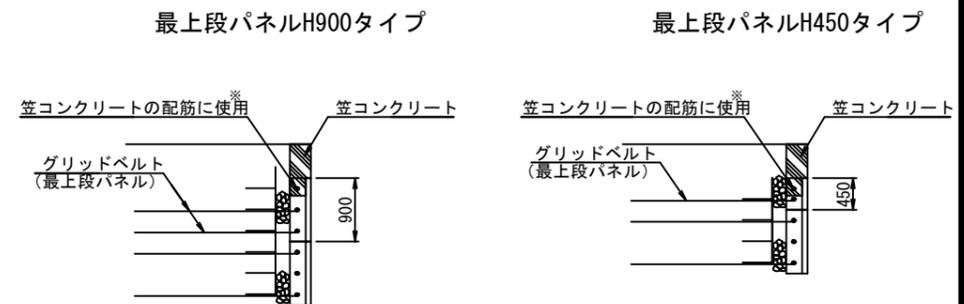


## 基礎工 (標準部) S=1:20



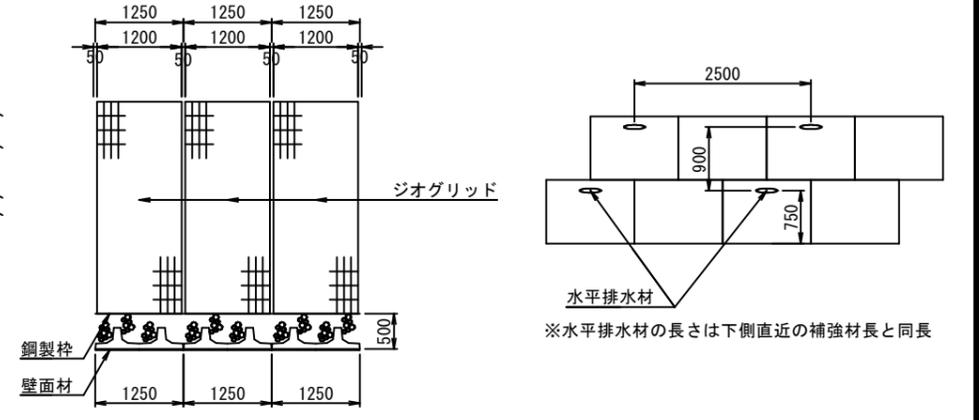
※基礎砕石は、基礎地盤が岩盤基礎、地盤改良等においては不要

## 最上段のグリッドベルト取付位置 S=1:50



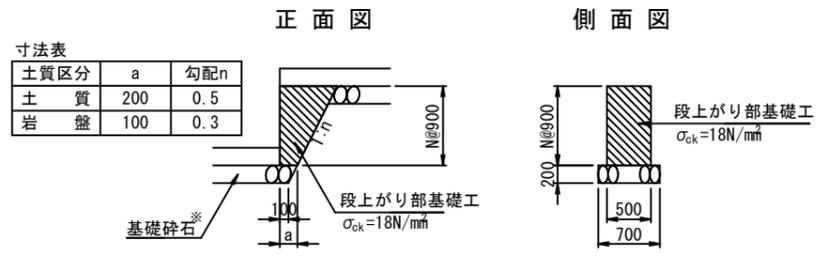
※笠コンクリートの配筋については「笠コンクリート工配筋一般図」参照

## ジオグリッド標準敷設図 S=1:50 水平排水材標準配置図 S=1:50



※水平排水材の長さは下側直近の補強材長と同長

## 基礎工 (段上り部) S=1:40



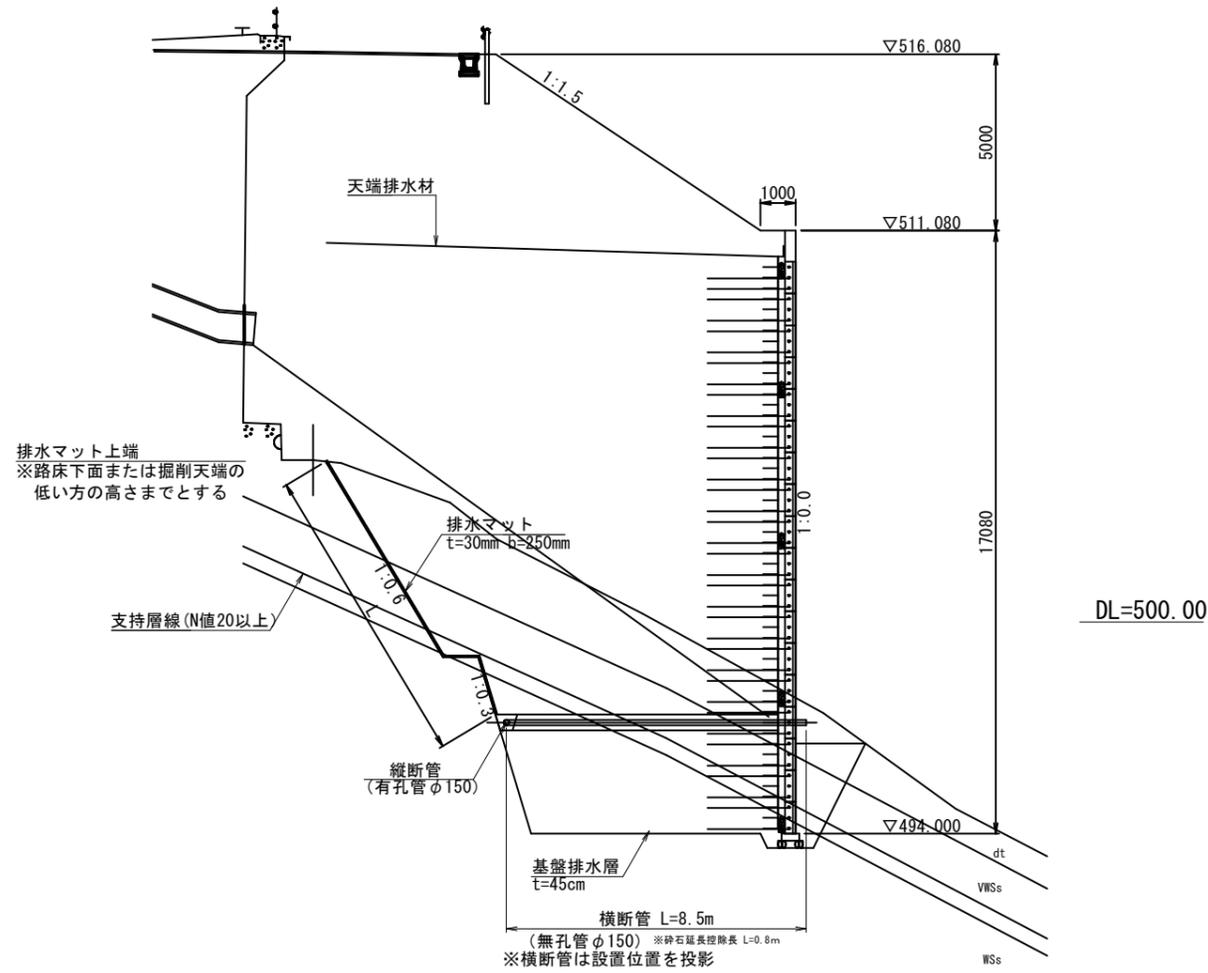
※基礎砕石は、基礎地盤が岩盤基礎、地盤改良等においては不要

## 実施設計図 A-3

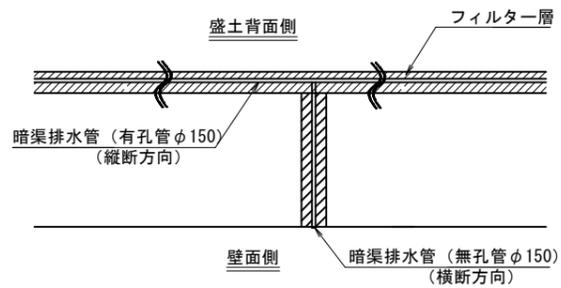
鹿児島県道路公社	
工事名	指宿有料道路(II期)線形改良工事(R7-2区)
路線名	主要地方道 指宿鹿児島インター線
工事箇所	鹿児島市喜入中名町地内
図面種類	補強土壁工詳細図 (その1)
縮尺	図示
図面番号	全 19 葉 第 12 号

# 補強土壁工詳細図 (その2)

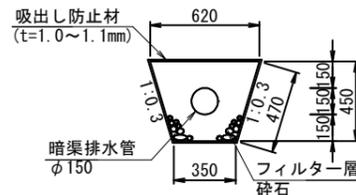
代表断面図 S=1:100  
( NO. 2 )



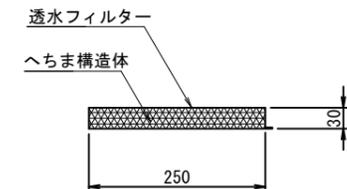
排水計画 平面図



暗渠排水管詳細図 S=1:20



排水マット (t=30mm b=250mm) S=1:5

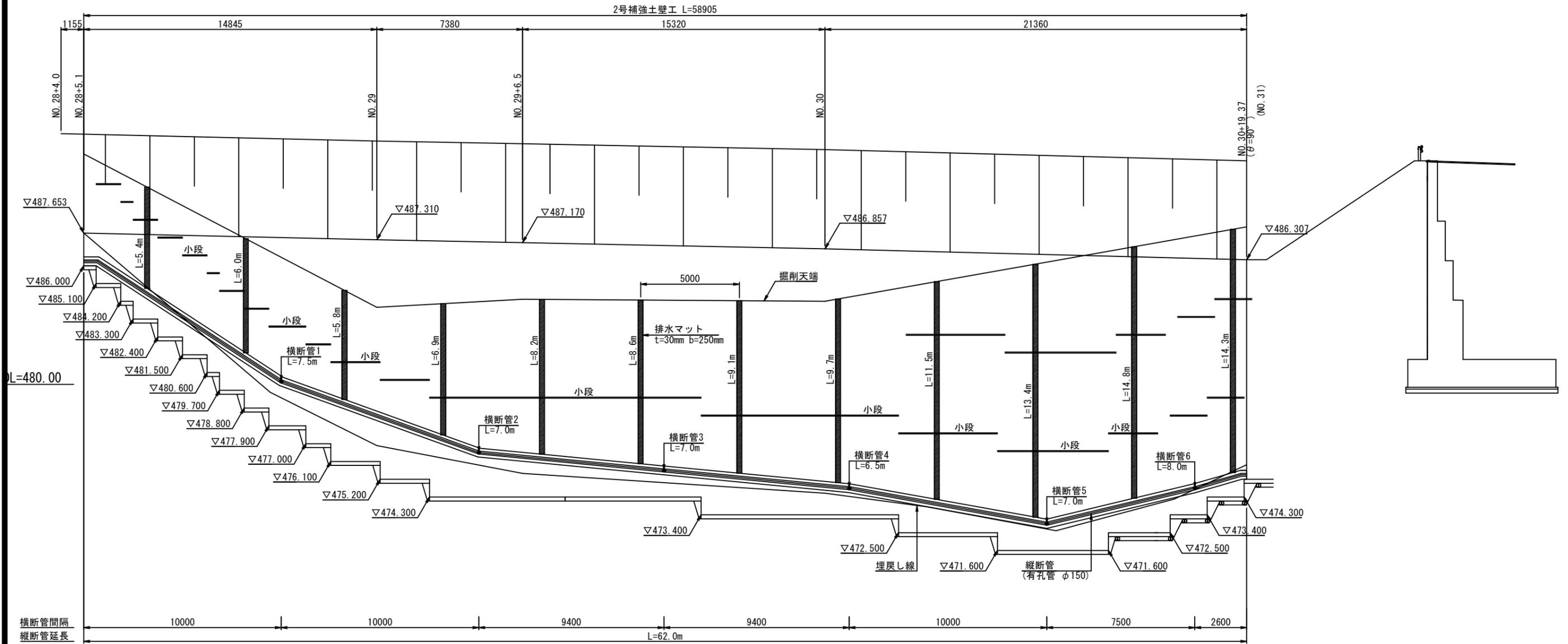


## 実施設計図

鹿兒島県道路公社	
工事名	指宿有料道路(Ⅱ期)線形改良工事(R7-2工区)
路線名	主要地方道 指宿鹿兒島インター線
工事箇所	鹿兒島市喜入中名町地内
図面種類	補強土壁工詳細図 (その2)
縮尺	図示
図面番号	全 19 葉 第 13 号

# 補強土壁工排水対策図

S=1:100

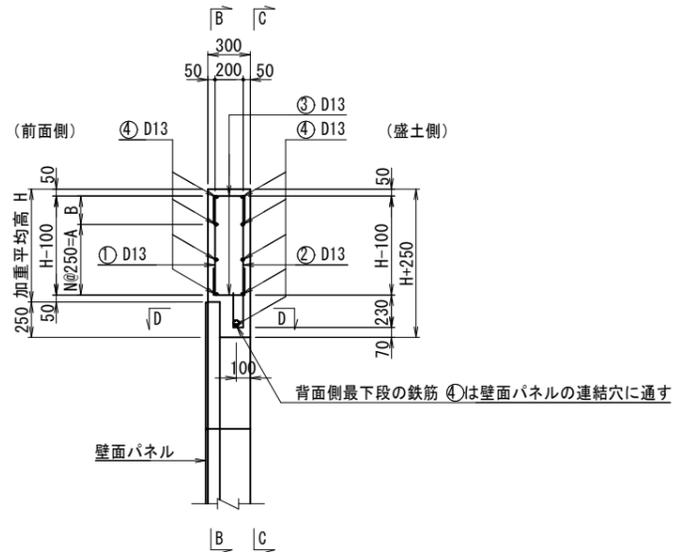


## 実施設計図 A-3

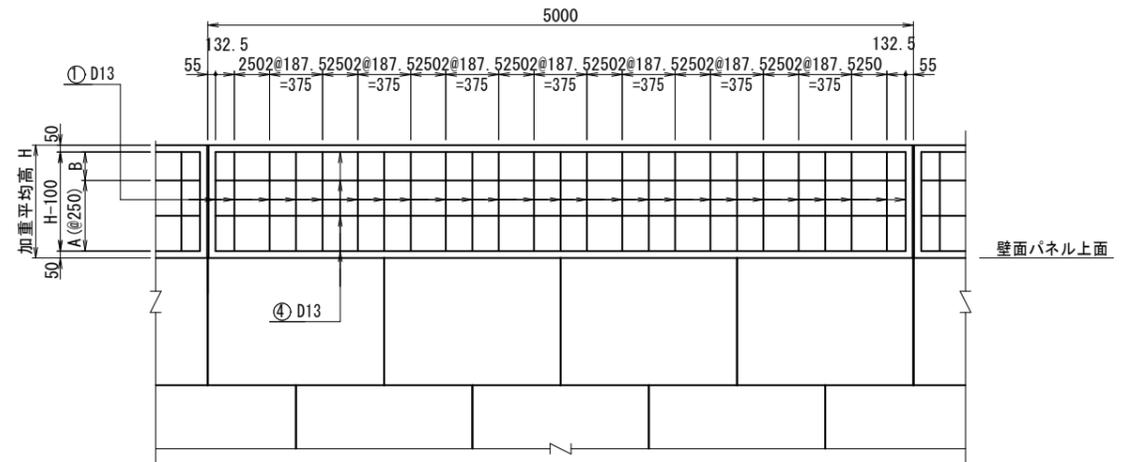
鹿児島県道路公社	
工事名	指宿有料道路(Ⅱ期)線形改良工事(R7-2工区)
路線名	主要地方道 指宿鹿児島インター線
工事箇所	鹿児島市喜入中名町地内
図面種類	補強土壁工排水対策図
縮尺	1:100
図面番号	全 19 葉 第 14 号

# 笠コンクリート工配筋一般図 S=1:25

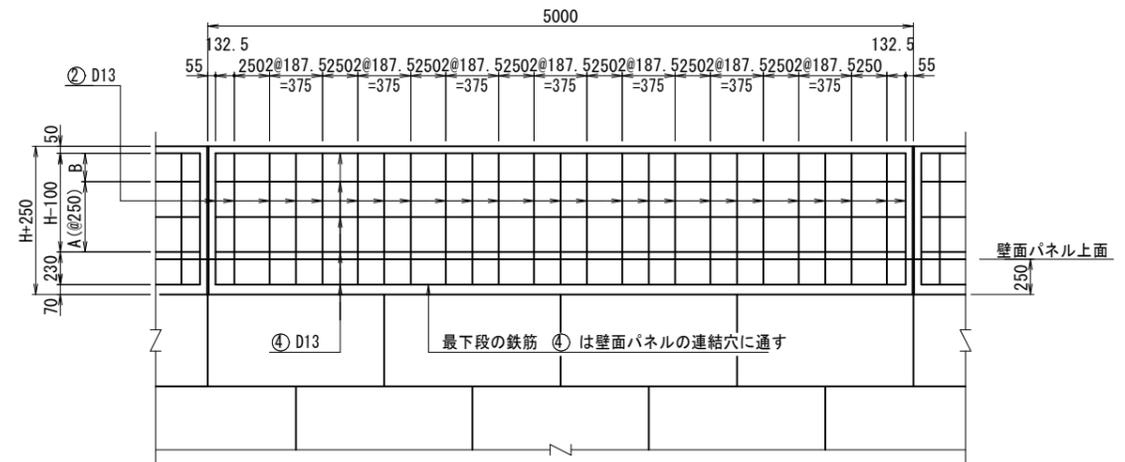
## 断面図 (A-A)



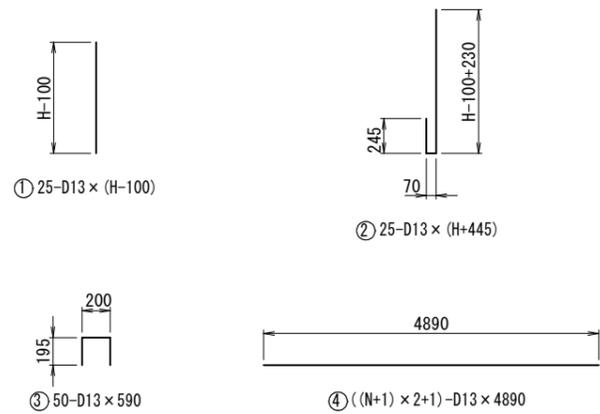
## 正面図 (B-B)



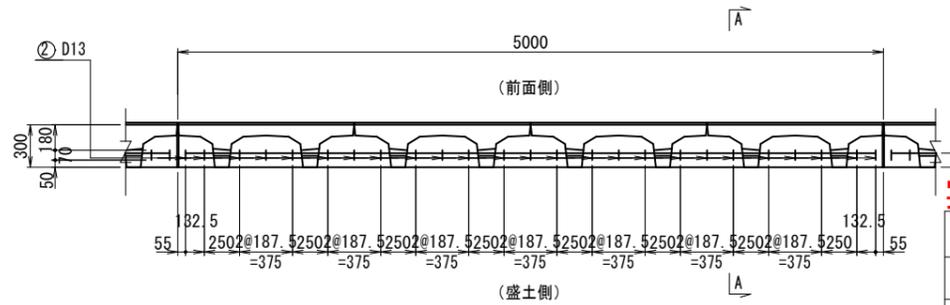
## 背面図 (C-C)



## 鉄筋加工図



## 平面図 (D-D)



鉄筋重量表 (1号補強土壁工) (延長5.0m当り)

記号	径	長さ	本数	単位重量	1本当り重量	重量	形状
①	D13	520	25	0.995	0.52	13.00	
②	D13	1060	25	0.995	1.05	26.25	┘
③	D13	590	50	0.995	0.59	29.50	┘
④	D13	4890	9	0.995	4.87	43.83	—
D13 - 112.58kg							

加重平均高 H=614mm

鉄筋重量表 (2号補強土壁工) (延長5.0m当り)

記号	径	長さ	本数	単位重量	1本当り重量	重量	形状
①	D13	490	25	0.995	0.49	12.25	
②	D13	1030	25	0.995	1.02	25.50	┘
③	D13	590	50	0.995	0.59	29.50	┘
④	D13	4890	7	0.995	4.87	34.09	—
D13 - 101.34kg							

加重平均高 H=584mm

## 実施設計図

鹿児島県道路公社	
工事名	指宿有料道路(Ⅱ期)線形改良工事(R7-2工区)
路線名	主要地方道 指宿鹿児島インター線
工事箇所	鹿児島市喜入中名町地内
図面種類	笠コンクリート工配筋一般図
縮尺	1:25
図面番号	全 19 葉 第 15 号

**排水系統図** A1=1:1000 A3=1:2000

指宿鹿児島インター線 鹿児島市喜入中名町地内(A-3工区)

南九州市

鹿児島市

改良延長 L=913.55m

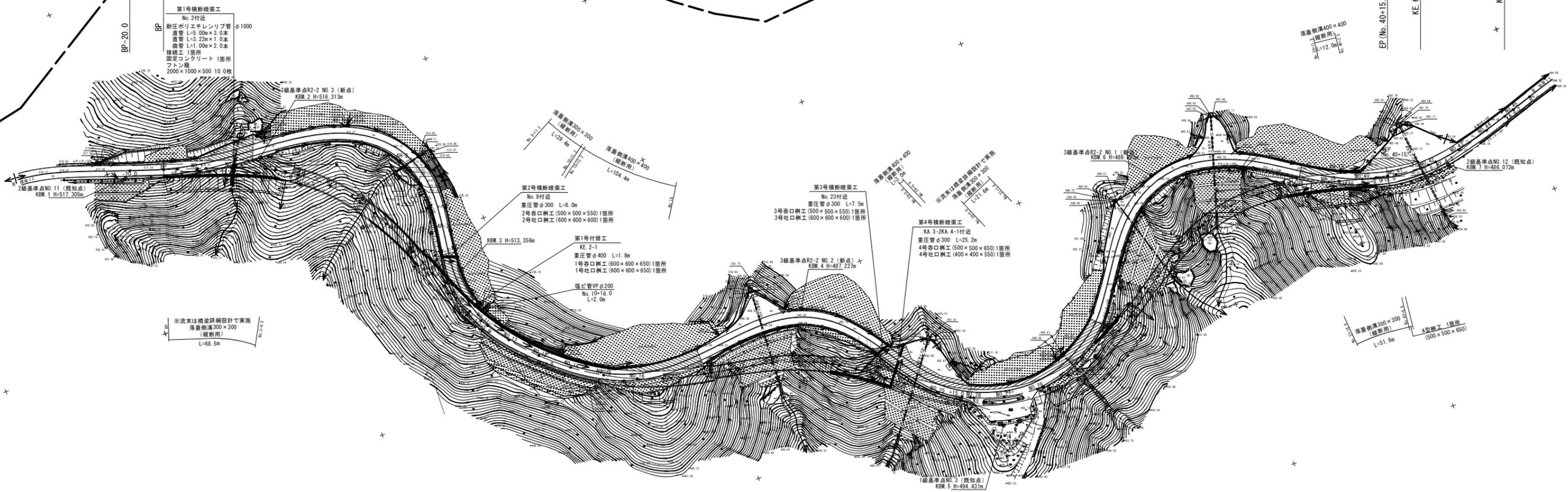
計画延長 L=815.0m

道路詳細設計 延長 L=510m (控除区間No. 3~No. 9=120m, No. 18~No. 22=10=90m, No. 31~No. 37+10=130m)

すりつけ延長 区画線修正区間

L=20.0m L=58.55m

EP (No. 40+15.0) KE 6-1 KA 6-2



※流末は橋梁詳細設計で実施  
海溝側溝300×300  
(既設用)  
L=62.5m

凡例	
←	既設排水
←	計画排水
—	流水界

**実施設計図** A-3

鹿児島県道路公社	
工事名	指宿有料道路(Ⅱ期)線形改良工事(R7-2工区)
路線名	主要地方道 指宿鹿児島インター線
工事箇所	鹿児島市喜入中名町地内
図面種類	排水系統図
縮尺	S=1:1000
図面番号	全 19 葉 第 16 号

線形図 A1=1:1000 A3=1:2000

指宿鹿児島インター線 鹿児島市喜入中名町地内(A-3工区)

南九州市  
鹿児島市

改良延長 L=913.55m

計画延長 L=815.0m

道路詳細設計 延長 L=510m (控除区間No. 3~No. 9=120m, No. 18~No. 22=10=90m, No. 31~No. 37=10=130m)

区画線修正区間  
L=58.55m

すりつけ延長  
L=20.0m

すりつけ延長  
L=20.0m

IP 1		Y 2.311		2.311	
K No	1	2	LC	64.587	
IA	50.25.04		61	168.250	
R	100		TC	77.063	77.063
L	40.833	40.833	So	40.781	40.781
ΔR	0.918	0.918	W	36.656	36
ΔM	20.397	20.397	A	70	70
X	40.715	40.715			

IP 5		Y 3.985		3.985	
K No	1	2	LC	39.312	
IA	50.42.50		12	137.312	
R	100		TC	72.316	72.316
L	49.000	49.000	So	48.889	48.889
ΔR	0.908	0.908	W	47.985	48
ΔM	24.451	24.451	A	70	70
X	48.707	48.707			

IP 3		Y 2.311		2.311	
K No	1	2	LC	16.225	
IA	27.16.36		61	97.891	
R	100		TC	49.816	49.816
L	40.833	40.833	So	40.781	40.781
ΔR	0.918	0.918	W	36.656	36
ΔM	20.397	20.397	A	70	70
X	40.715	40.715			

IP 6		Y 3.985		3.985	
K No	1	2	LC	3.548	
IA	23.02.44		61	107.548	
R	100		TC	54.892	54.892
L	49.000	49.000	So	48.889	48.889
ΔR	0.908	0.908	W	50.441	50
ΔM	24.451	24.451	A	70	70
X	48.707	48.707			

中心線座標一覧表

点名	X座標	Y座標
BP	-179786.812	-46697.599
TP.1	-179670.853	-46658.370
TP.2	-179602.524	-46685.188
TP.3	-179445.262	-46657.575
TP.4	-179327.245	-46557.989
TP.5	-179187.849	-46666.803
TP.6	-179065.198	-46633.060
EP	-178995.374	-46555.967
NO.0	-179787.818	-46697.597
NO.0+8.00	-179760.220	-46688.832
NO.1	-179748.823	-46685.075
KA.1-1	-179744.031	-46683.495
NO.2	-179729.865	-46678.705
NO.3	-179711.340	-46671.190
KE.1-1	-179706.086	-46668.552
NO.3+12.00	-179700.757	-46665.542
NO.4	-179694.026	-46661.206
NO.5	-179678.624	-46648.497
NO.6	-179665.534	-46633.406
KE.1-2	-179659.734	-46624.698
NO.7	-179655.103	-46616.367
NO.8	-179646.886	-46796.140
NO.8+3.00	-179645.763	-46795.358
KAKA2	-179642.714	-46787.639
NO.9	-179639.521	-46779.545
NO.9+10.00	-179635.727	-46770.293
NO.10	-179631.664	-46761.156
KE.2-1	-179626.579	-46751.068
NO.11	-179622.211	-46743.545
NO.11+5.00	-179619.518	-46739.332
NO.12	-179610.668	-46727.228
NO.13	-179597.180	-46712.478
NO.14	-179581.969	-46699.525
NO.15	-179565.241	-46688.570
NO.16	-179547.289	-46679.785
KE.2-2	-179533.179	-46674.703
NO.17	-179528.381	-46673.303
NO.18	-179508.891	-46668.837
NO.18+4.00	-179504.961	-46668.093
KAKA3	-179494.131	-46666.156
NO.19	-179489.209	-46665.287
NO.20	-179469.612	-46661.311
KE.3-1	-179454.428	-46656.838
NO.21	-179450.533	-46655.366
KE.3-2	-179439.570	-46650.353
NO.21+16.00	-179436.102	-46648.481
NO.22	-179432.641	-46646.476
NO.22+10.00	-179424.218	-46641.089
NO.23	-179416.055	-46635.313
NO.23+9.00	-179408.844	-46629.928
KAKA4	-179402.742	-46627.576
NO.24	-179400.074	-46623.289

中心線座標一覧表

点名	X座標	Y座標
NO.25	-179383.754	-46611.735
NO.25+15.00	-179370.781	-46604.219
NO.26	-179366.271	-46602.091
KE.4-1	-179364.538	-46601.301
NO.27	-179347.339	-46595.719
NO.28	-179327.524	-46593.265
NO.28+4.00	-179323.524	-46593.252
NO.29	-179307.616	-46594.796
NO.29+6.50	-179301.259	-46596.146
KE.4-2	-179288.885	-46600.085
NO.30	-179288.409	-46600.252
NO.31	-179270.525	-46609.160
NO.31+11.00	-179261.216	-46615.018
NO.32	-179253.782	-46620.090
KAKA5	-179246.845	-46624.982
NO.33	-179237.423	-46631.597
NO.34	-179220.548	-46642.319
NO.34+10.00	-179211.679	-46646.934
KE.5-1	-179204.805	-46649.899
NO.35	-179202.454	-46650.782
NO.36	-179183.091	-46655.654
KE.5-2	-179166.142	-46656.688
NO.37	-179163.145	-46656.594
NO.37+10.00	-179153.194	-46655.624
NO.38	-179143.339	-46653.937
NO.39	-179123.911	-46649.204
KAKA6	-179118.124	-46647.620
NO.40	-179104.601	-46643.997
NO.40+8.00	-179096.821	-46642.135
NO.40+15.00	-179089.964	-46640.733
NO.41	-179085.033	-46639.901
KE.6-1	-179070.105	-46638.542
NO.42	-179065.106	-46638.550
KE.6-2	-179060.563	-46638.774
NO.43	-179045.275	-46640.946
NO.44	-179035.840	-46646.028
KA.6-2	-179013.041	-46650.171
NO.45	-179006.910	-46652.182

IP 2		Y 1.665		1.665	
K No	1	2	LC	123.703	
IA	58.37.19		61	203.703	
R	100		TC	110.052	110.052
L	40.800	40.800	So	39.972	39.972
ΔR	0.418	0.418	W	90.062	90
ΔM	19.990	19.990	A	80	80
X	39.938	39.938			

IP 4		Y 3.985		3.985	
K No	1	2	LC	77.595	
IA	72.02.01		61	175.595	
R	100		TC	98.551	98.551
L	49.000	49.000	So	48.889	48.889
ΔR	0.908	0.908	W	74.011	74
ΔM	24.451	24.451	A	70	70
X	48.707	48.707			

基準点座標一覧表

測点名称	X座標	Y座標	Z座標
①NO.3	-179353.416	-46579.877	494.431
②NO.11	-179790.782	-46694.005	517.305
②NO.12	-179954.020	-46634.544	486.072
③R2-2 NO.1	-179220.844	-46688.757	489.885
③R2-2 NO.2	-179441.930	-46685.623	487.227
③R2-2 NO.3	-179711.714	-46678.594	516.313
4H-1	-179664.472	-46681.105	515.914
4H-2	-179635.343	-46648.285	514.546
4H-3	-179620.930	-46750.621	514.229
4H-4	-179628.468	-46750.292	512.869
4H-5	-179695.098	-46655.561	507.895
4H-6	-179668.947	-46619.154	493.692
4H-7	-179632.082	-46602.222	517.991
4H-8	-179598.666	-46708.500	509.362
4H-9	-179555.162	-46680.879	505.670
4H-10	-179503.757	-46674.412	501.384
4H-11	-179408.445	-46643.794	494.541
4H-12	-179372.047	-46603.269	493.691
4H-13	-179296.050	-46601.896	492.185
4H-14	-179255.430	-46646.509	490.396
4H-15	-179218.824	-46649.335	481.614
4H-16	-179183.726	-46652.751	469.973
4H-17	-179169.592	-46674.598	488.347
4H-18	-179112.723	-46651.529	487.061

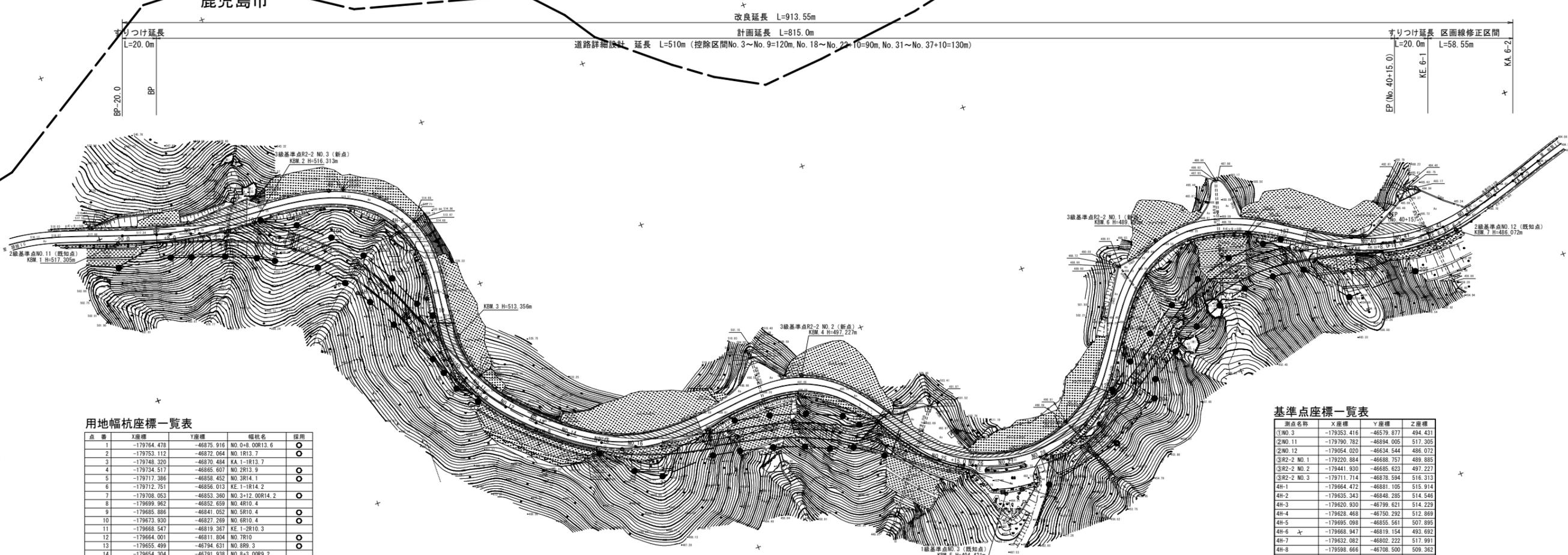
実施設計図 A-3

鹿児島県道路公社	
工事名	指宿有料道路(Ⅱ期)線形改良工事(R7-2工区)
路線名	主要地方道 指宿鹿児島インター線
工事箇所	鹿児島市喜入中名町地内
図面種類	線形図
縮尺	S=1:1000
図面番号	全 19 葉 第 17 号

用地幅杭平面図 (参考) A1=1:1000 A3=1:2000

指宿鹿児島インター線 鹿児島市喜入中名町地内(A-3工区)

南九州市  
鹿児島市



用地幅杭座標一覧表

点番	X座標	Y座標	幅杭名	採用
1	-179764.478	-46875.916	NO.0+8.00R13.6	○
2	-179753.112	-46872.064	NO.1R13.7	○
3	-179748.320	-46870.484	KA.1-1R13.7	○
4	-179734.517	-46865.607	NO.2R13.9	○
5	-179717.386	-46858.452	NO.3R14.1	○
6	-179712.751	-46856.013	KE.1-1R14.2	○
7	-179708.053	-46853.380	NO.3+12.00R14.2	○
8	-179699.962	-46852.659	NO.4R10.4	○
9	-179685.886	-46841.052	NO.5R10.4	○
10	-179673.930	-46827.269	NO.6R10.4	○
11	-179668.547	-46819.367	KE.1-2R10.3	○
12	-179664.001	-46811.804	NO.7R10.2	○
13	-179655.499	-46794.631	NO.8R9.3	○
14	-179654.304	-46791.938	NO.9+3.00R9.2	○
15	-179647.555	-46785.740	KAKA2R5.2	○
16	-179644.258	-46777.654	NO.9R5.1	○
17	-179640.974	-46768.067	NO.9+10.00R5.7	○
18	-179637.731	-46758.313	NO.10R5.7	○
19	-179633.780	-46747.145	KE.2-1R8.2	○
20	-179627.488	-46740.287	NO.11R5.2	○
21	-179624.605	-46735.966	NO.11+5.00R6.1	○
22	-179615.340	-46723.464	NO.12R6.1	○
23	-179600.652	-46708.880	NO.13R5.1	○
24	-179584.955	-46695.522	NO.14R5.1	○
25	-179568.507	-46682.834	NO.15R5.6	○
26	-179552.836	-46666.388	NO.16R14.5	○
27	-179538.331	-46657.978	KE.2-2R17.5	○
28	-179532.322	-46650.037	NO.17R14.8	○
29	-179520.861	-46643.830	NO.18R5.1	○
30	-179506.583	-46639.342	NO.18+4.00R6.9	○
31	-179495.670	-46637.380	KAKA3R8.9	○
32	-179490.806	-46636.328	NO.19R9.1	○
33	-179471.918	-46651.786	NO.20R9.8	○
34	-179457.901	-46647.141	KE.3-1R10.3	○
35	-179454.341	-46645.795	NO.21R10.3	○
36	-179444.319	-46641.213	KE.3-2R10.3	○
37	-179441.085	-46639.581	NO.21+6.00R10.2	○
38	-179436.028	-46640.811	NO.22R5.6	○
39	-179427.866	-46635.709	NO.22+10.00R6.5	○
40	-179419.838	-46630.150	NO.23R6.4	○
41	-179412.585	-46624.984	NO.23+9.00R6.2	○
42	-179409.491	-46622.638	KAKA4R6.2	○
43	-179403.797	-46618.331	NO.24R6.2	○

23本

用地幅杭座標一覧表

点番	X座標	Y座標	幅杭名	採用
44	-179387.122	-46606.530	NO.25R6.2	○
45	-179373.580	-46598.686	NO.25+15.00R6.2	○
46	-179368.938	-46596.134	NO.26R5.5	○
47	-179367.095	-46595.325	KE.4-1R6.5	○
48	-179348.534	-46590.453	NO.27R5.4	○
49	-179327.652	-46587.766	NO.28R5.5	○
50	-179323.395	-46585.553	NO.28+4.00R7.7	○
51	-179305.224	-46581.408	NO.29R13.6	○
52	-179298.003	-46582.942	NO.29+6.50R13.6	○
53	-179283.946	-46587.383	KE.4-2R13.6	○
54	-179283.406	-46587.686	NO.30R13.6	○
55	-179283.554	-46597.366	NO.31R13.7	○
56	-179254.254	-46604.516	NO.31+11.00R12.6	○
57	-179248.689	-46612.792	NO.32R8.9	○
58	-179241.698	-46617.721	KAKA5R8.9	○
59	-179232.091	-46623.855	NO.33R9.4	○
60	-179215.472	-46633.357	NO.34R10.3	○
61	-179207.071	-46637.186	NO.34+10.00R10.8	○
62	-179200.774	-46639.557	KE.5-1R11.1	○
63	-179198.684	-46640.342	NO.35R11.1	○
64	-179181.470	-46646.703	NO.36R11.1	○
65	-179166.400	-46645.701	KE.5-2R11.1	○
66	-179163.723	-46645.599	NO.37R11.1	○
67	-179154.647	-46645.023	NO.37+10.00R10.7	○
68	-179145.519	-46643.155	NO.38R11.1	○

7本

用地幅杭座標一覧表

点番	X座標	Y座標	幅杭名	採用
69	-179130.192	-46626.041	NO.39R24	○
70	-179125.976	-46619.080	KAKA6R9.8	○
71	-179109.864	-46623.254	NO.40R21.4	○
101	-179707.867	-46876.508	NO.3L8.1	○
102	-179702.472	-46876.351	KE.1-1L7.7	○
103	-179688.965	-46864.520	NO.4L8.9	○
104	-179672.410	-46854.868	NO.5L8.9	○
105	-179658.349	-46838.658	NO.6L8.9	○
106	-179652.119	-46829.304	KE.1-2L8.9	○
107	-179647.183	-46820.428	NO.7L8.9	○
108	-179638.644	-46801.498	NO.8L8.9	○
109	-179637.501	-46796.686	NO.9+3.00L8.9	○
110	-179632.288	-46791.729	KAKA7L11.2	○
111	-179631.812	-46782.621	NO.9L8.3	○
112	-179623.391	-46775.526	NO.9+10.00L13.4	○
113	-179622.699	-46765.357	NO.10L9.9	○
114	-179613.430	-46743.360	NO.11+5.00L7.3	○
115	-179604.283	-46732.373	NO.12L8.2	○
116	-179602.582	-46741.922	KAKA8L9.9	○
117	-179487.647	-46674.049	NO.19L8.9	○
118	-179461.517	-46666.961	NO.20L8.9	○
119	-179451.427	-46665.217	KE.3-1L8.9	○
120	-179447.243	-46663.636	NO.21L8.9	○
121	-179435.467	-46658.251	KE.3-2L8.9	○
122	-179431.754	-46656.247	NO.21+16.00L8.9	○

11本

用地幅杭座標一覧表

点番	X座標	Y座標	幅杭名	採用
123	-179427.560	-46654.973	NO.22L9.9	○
124	-179420.234	-46646.966	NO.22+10.00L7.1	○
125	-179274.392	-46615.703	NO.31L7.6	○
126	-179266.079	-46622.353	NO.31+11.00L8.8	○
127	-179258.933	-46627.470	NO.32L9.9	○
128	-179251.992	-46632.243	KAKA9L8.9	○
129	-179242.471	-46638.927	NO.33L8.9	○
130	-179224.934	-46650.063	NO.34L8.9	○
131	-179215.476	-46654.983	NO.34+10.00L8.9	○
132	-179208.037	-46658.191	KE.5-1L8.9	○
133	-179205.477	-46659.153	NO.35L8.9	○
134	-179184.390	-46664.459	NO.36L8.9	○
135	-179165.933	-46665.596	KE.5-2L8.9	○
136	-179162.677	-46665.472	NO.37L8.9	○
137	-179151.985	-46664.442	NO.37+10.00L8.9	○
201	-179795.044	-46880.641	変位点読取	○
202	-179727.919	-46576.270	変位点読取	○
203	-179728.500	-46585.317	変位点読取	○
204	-179252.872	-46602.433	変位点読取	○
205	-179685.220	-46622.069	変位点読取	○

15本

基準点座標一覧表

基点名称	X座標	Y座標	Z座標
1NO.3	-179353.416	-46579.877	494.451
2NO.11	-179790.782	-46894.005	517.905
2NO.12	-179654.020	-46634.544	486.072
3R2-2 NO.1	-179220.884	-46688.757	499.885
3R2-2 NO.2	-179441.930	-46685.623	497.227
3R2-2 NO.3	-179111.714	-46678.594	516.313
4H-1	-179664.472	-46881.105	515.514
4H-2	-179635.343	-46848.285	514.546
4H-3	-179620.930	-46799.621	514.229
4H-4	-179628.468	-46750.292	512.869
4H-5	-179695.098	-46855.561	507.895
4H-6	-179668.947	-46819.154	493.692
4H-7	-179632.082	-46802.222	517.991
4H-8	-179598.666	-46708.500	509.362
4H-9	-179555.162	-46680.879	505.670
4H-10	-179503.757	-46674.412	501.384
4H-11	-179408.445	-46643.794	494.541
4H-12	-179372.047	-46602.269	493.691
4H-13	-179296.950	-46601.896	492.185
4H-14	-179255.430	-46646.509	490.396
4H-15	-179218.824	-46649.335	481.614
4H-16	-179183.726	-46652.751	469.973
4H-17	-179169.592	-46674.598	488.347
4H-18	-179112.723	-46651.529	487.061

境界杭  
23+7+11+15=56本

実施設計図 A-3

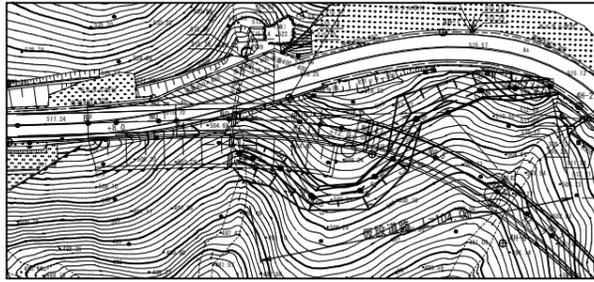
鹿児島県道路公社	
工事名	指宿有料道路(Ⅱ期)線形改良工事(R7-2工区)
路線名	主要地方道 指宿鹿児島インター線
工事箇所	鹿児島市喜入中名町地内
図面種類	用地幅杭平面図(参考)
縮尺	S=1:1000
図面番号	全 19 葉 第 18 号

仮設道路 (第1号補強土壁工)

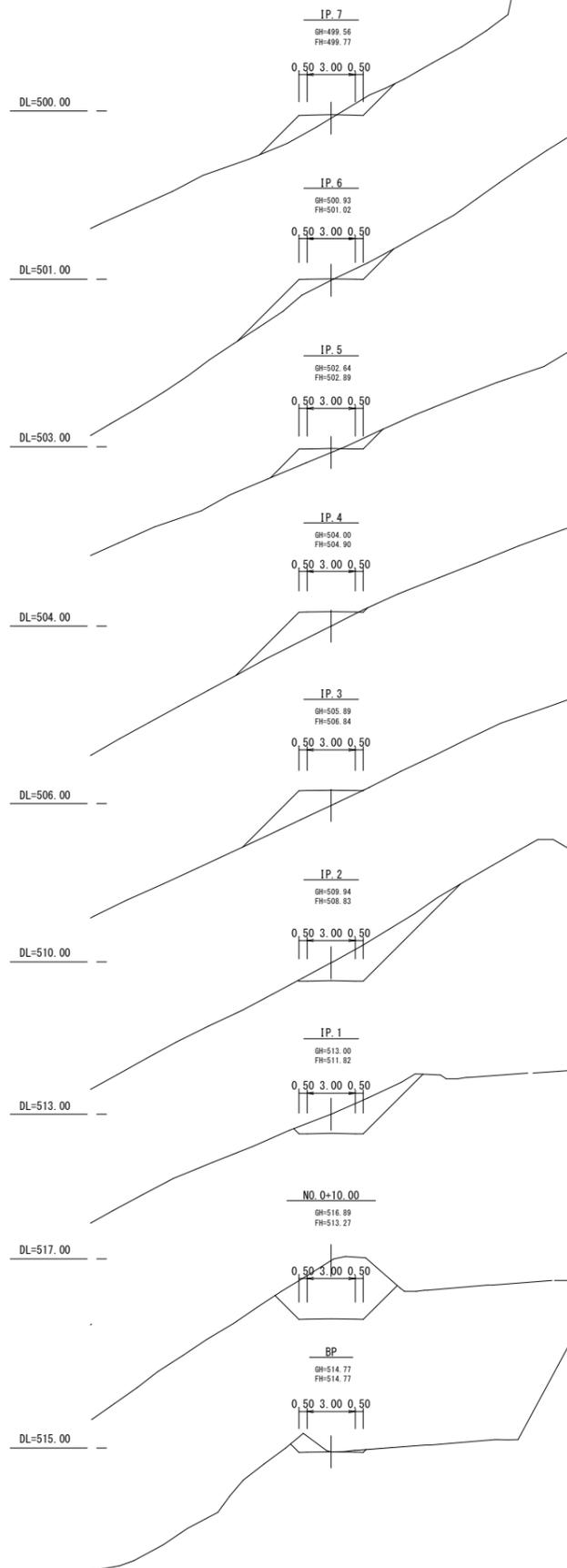
仮設道路 参考図

仮設道路 (第2号補強土壁工)

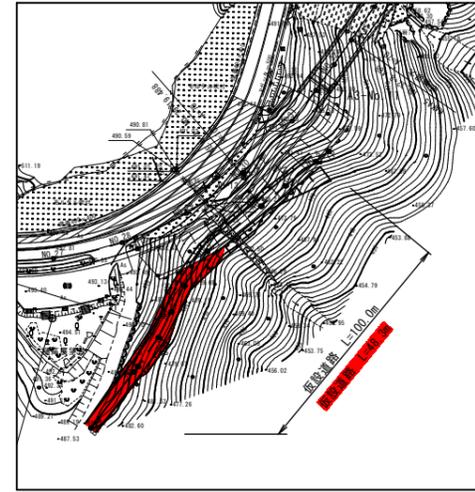
平面図 S=1:1000



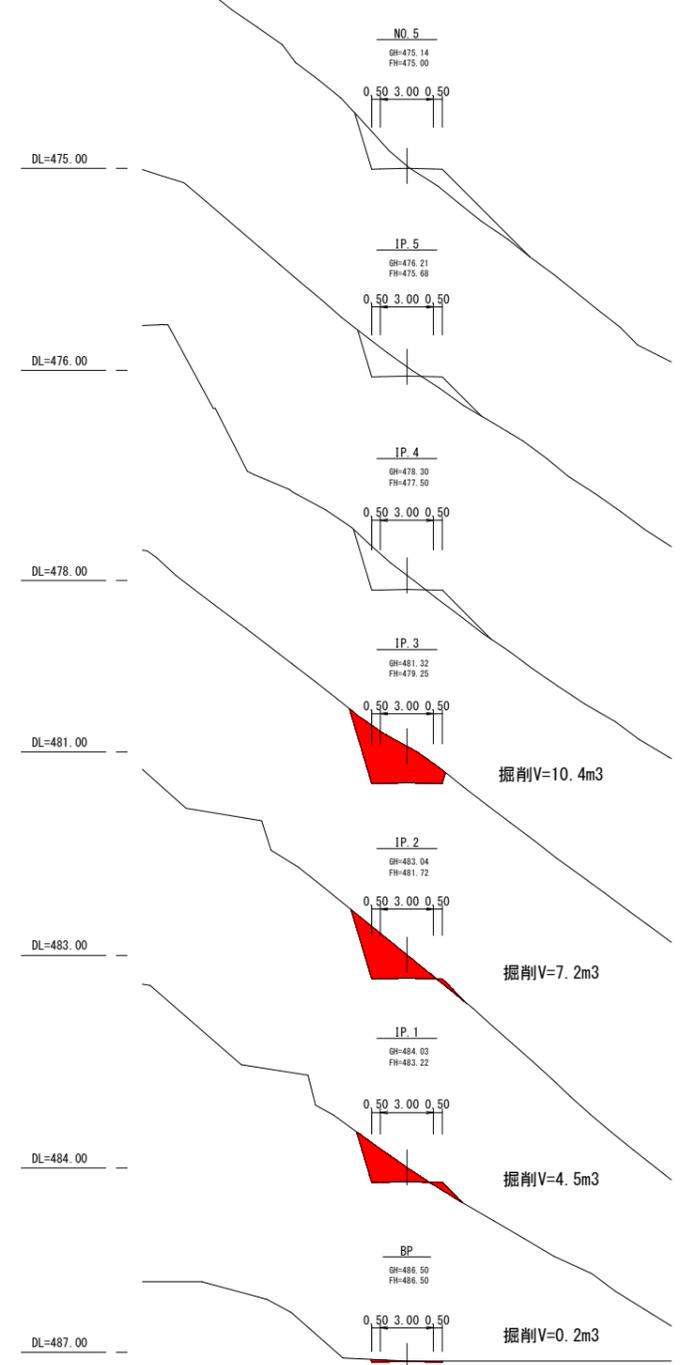
横断面 S=1:200



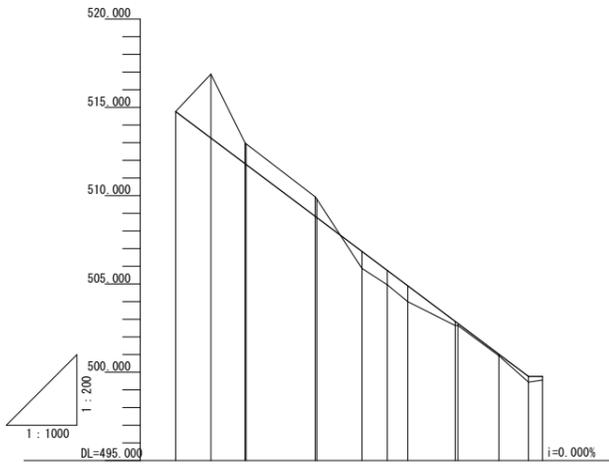
平面図 S=1:1000



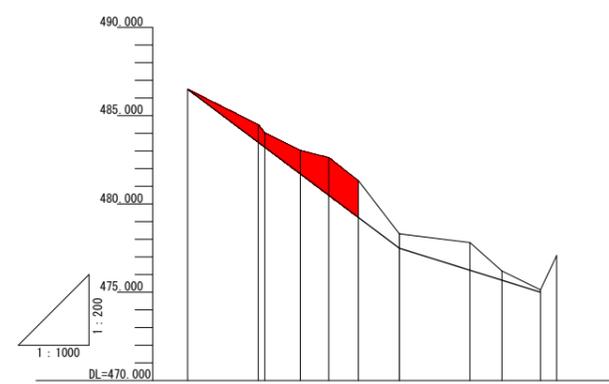
横断面 S=1:200



縦断面 縦=1:200 横=1:1000



縦断面 縦=1:200 横=1:1000



勾配	① 514.77 (i=-15.00% L=100.00m) ② 499.77 (i=-6.25% L=80.00m)														
盛土	0.000	0.000	0.950	0.900	0.250	0.090	0.330	0.210	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
切土	0.000	3.620	1.180	1.140	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
計画高	514.77	513.27	511.92	508.95	506.84	505.77	504.90	502.89	501.02	499.77	499.77	499.77	499.77	499.77	499.77
地盤高	514.77	516.89	513.94	509.81	505.88	504.95	504.00	502.65	500.93	499.44	499.56	499.56	499.56	499.56	499.56
追加距離	0.000	10.000	19.680	20.000	38.600	42.000	52.841	60.000	65.811	79.221	80.000	100.000	104.000	104.000	104.000
単距離	0.000	10.000	9.680	0.320	18.600	4.000	12.841	7.159	5.811	13.419	0.779	11.666	8.334	4.000	4.000
測点	BP	NO.0+10.00	IP.1	NO.1	IP.2	NO.2	IP.3	NO.3	IP.4	NO.4	IP.5	NO.5	IP.6	NO.6	IP.7
曲線															

勾配	① 486.50 (i=-15.00% L=60.00m) ② 477.50 (i=-6.25% L=80.00m)														
盛土	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
切土	0.000	1.000	0.910	1.320	2.130	2.070	0.800	0.800	1.570	0.530	0.140	0.000	0.000	0.000	0.000
計画高	486.50	483.50	483.22	481.72	480.50	479.25	477.50	477.50	476.25	475.68	475.00	475.00	475.00	475.00	475.00
地盤高	486.50	484.03	484.03	483.04	482.63	481.32	478.30	478.30	477.82	476.21	475.14	475.08	475.08	475.08	475.08
追加距離	0.000	20.000	21.859	31.888	40.000	48.343	60.000	60.011	80.000	89.063	100.000	104.573	104.573	104.573	104.573
単距離	0.000	20.000	1.859	10.029	8.112	8.343	11.657	0.011	19.998	9.063	10.937	4.573	4.573	4.573	4.573
測点	BP	NO.1	IP.2	NO.2	IP.3	NO.3	IP.4	NO.4	IP.5	NO.5	EP				
曲線															

参考図

A-3

鹿兒島県道路公社	
工事名	指宿有料道路(Ⅱ期)線形改良工事(R7-2工区)
路線名	主要地方道 指宿鹿兒島インター線
工事箇所	鹿兒島市喜入中名町地内
図面種類	仮設道路 参考図
縮尺	各図参照
図面番号	全 19 葉 第 19 号